新京日日新聞
夕刊
八月三日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓五拾錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局③三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

漢口迄あと卅六里
防衛の第一線悉く崩潰

【安慶三日發國通】我軍の占領に歸した黃梅は湖北省の要衝にして敵は第三十一軍を中心に約六ケ師を集結、抗日最後線本據漢口防衛の第一線とし堅固な陣地を構築してゐた、同地から漢口までは直線コースにより僅かに三十六里對岸の九江の陷落とゝもに黃梅がわが手に歸したことは漢口の安全性を益々喪失せしめ、更に漢口防衛の第一線たる大別山脈の西方據點は完全に崩潰するに至つた

海鹽附近の敵匪
包圍殲滅戰迫る
皇軍の進擊愈よ急

【上海二日發國通】錢塘江北岸に於てわが警備の間隙を狙つて執拗なる盜動を續け來つた敵遊擊隊は主として第六十二師長陶廣に屬する襄王初指揮の第百八十九旅で、わが湖口、九江方面占領によつて背後に脅威を感ずると共にわが新鋭兵力の增員ありと推測し最近は海鹽附近に後退中であつたが、わが馬淵、鈴木、平田の精鋭部隊は去る卅日夜討滅行動を開始し嘉興、平湖、乍浦の線より進擊、卅日には嘉興南方七キロの地區及び平湖東南十二キロの地區に於て約四百の敵と衝突、これを擊破し引續いて進擊中である、一方〇〇、〇〇部隊はこれと相呼應して嘉興、海寧方面より海鹽に向つて進擊中で海鹽方面の敵は全く袋の鼠と化し包圍殲滅の時期は刻々に迫りつゝある、また牧野部隊は卅一日夜半乍浦南方七キロ曹家橋附近に於て約六百の敵と遭遇これを天馬山鎭附近に追ひ詰め殆ど潰滅的打擊を與へた

海鹽の敗殘匪掃蕩戰

【上海二日發國通】中支軍發表＝八月二日午後五時＝軍の占領地域における治安は皇軍將兵の仁威により着々恢復しつゝあり、即ちわが作戰を妨害し良民の生活を攪亂する遊擊隊、土匪等に對しては周到なる警備及び迅速なる出動によつて次第に肅清の步を進め着々次期作戰を準備しつゝあり錢塘江北岸に潛入し辛うじてわが討滅を免れ海鹽附近に蠢動しつゝありし一ケ旅に對してわが〇〇、〇〇部隊は目下大規模にして且つ猛烈な掃蕩を實行中なり

支那軍又復 九江附近て堤防決潰

【上海二日發國通】二日午後十時半陸軍報道部發表＝支那軍は九江より徐家灣に至る間干湖附近にて五米以上徐家附近にて百米を破壞決潰し、堤防外に濁水奔流しつゝあり、支那軍の無謀を怨みつゝ附近の土民は目下これを修理中なり

陸軍機黃梅の敵陣地猛爆

【〇〇基地二日發國通】陸の荒鷲神崎、前島各部隊長指揮の〇〇機は明け初める長江を越えて常當山に飛び同山および黃梅の敵陣地に巨彈の雨を降らせて大打擊を與へ、更に黃梅から曉闇を利して敗走する敵密集部隊に果敢なる爆擊を加へこれを潰滅せしめた

新駐支英參事官 グ氏漢口に着任

【香港二日發國通】漢口來電によれば、新任駐支英大使館參事官J・D・グリーヌーエー氏は卅一日漢口に着任した、英國大使館の重慶移轉を目前に控へて同氏の着任した事は時節柄注目されてゐる

傷痍徽章を制定

【東京國通】政府では名譽の戰傷者に對する待遇の一端として軍人傷痍記章令を改正し三日附勅令公布、九月一日より實行することになつた、徽章は純銀製の直徑三寸のもので、徽章の圖案は日名子實三氏の考案になるものである、なほ從來傷痍徽章は豫後備軍人に限られてゐたが、今回の改正によつて退役の軍人にして引續き現役に服してゐる軍人にも授與される、この傷痍徽章を授與されたものは厚生省傷兵保護院の臺帳に記入、永久に保存される、本庄傷兵保護院長は語る

今回陸軍省と海軍省とによつて軍人傷痍徽章令が改正され傷痍軍人を表彰するため傷痍徽章が授與され、日清、日露兩戰役、滿洲、支那兩事變に於ける戰傷病軍人の胸を飾ることになつたことは傷痍軍人に直接關係する本院として欣快である、この徽章に對しては國民は感謝の念を抱ひ、傷痍軍人又益々社會に盡し第二の奉公を志すべきことを希望する次第である

企畫委員會の 滿洲國關係委員發令

企畫委員會委員、幹事は當局に於て人選中のところ滿洲國關係は二日附を以て左の如く發令された、而して企畫委員會會長は官制に依り總務長官を以て充て特別委員及び幹事は政策別委員會設立の都度任命する事とし今回は爲替委員會及び幹事のみを任命委囑したもので、日本側關係者への委員、幹事の委囑は目下交渉中にて近日中發令される豫定である、同三日午後二時より國務院第一會議室に於て企畫委員會の爲替委員會を開催初顏合せをなすことゝなつた

△會長 總務長官星野直樹 △一般委員 總務廳次長神吉正一、同谷次亨、外務局長官蔡運升、經濟部次長西村淳一郎、交通部次長岸信介、產業部次長井出貞三、新京特別市長于靜遠 △特別委員（爲替委員會附）經濟部金融司長青木實、同滿洲中央銀行總裁田中鐵三郎 △幹事 總務廳企畫處長松田令輔 △一般幹事 總務廳參事官神田暹、同內田常雄、同產業部文書科長鈴木貞一（近日中發令）同經濟部文書科長横山龍一、同交通部文書科長松井退藏 △特別幹事（爲替委員會附）經濟部金融科長伊藤博、同貿易科長堀越禎三、滿洲中央銀行爲替金課長長谷川長治、同業務課長馬場勇

逆襲のソ軍を擊退
ソ聯の損害甚大
＝朝鮮軍報道班發表＝

【京城國通】朝鮮軍報道班三日午前十一時廿五分發表＝三日午前十時までに達した情況は左の通りである

一、張鼓峰前面の敵は新たに增援を得たるものゝ如く二日午後三時頃より步兵三、四ケ大隊及び砲十九門、戰車卅臺をもつて洋館坪方面より沙草峰方面に對して逆襲し來り、彼我の距離約二百米に近接したるもわが猛烈なる銃砲火に阻止擊退され約四百米後退夕刻まで對峙せり

一、二日午後八時敵は再び執拗にも攻擊し來れるをもつてさらにこれを擊退相對峙せるまゝ今朝に至れり

一、ソ軍の損害は極めて大なるものゝ如し

一、わが第一線部隊將兵の意氣はますます旺盛にして陣地を確保しあり

一、敵の砲兵は古城東北方約十キロ馬鞍山附近の陣地を占領し時々古城を攻擊せるもわれに殆んど損害なし、同部落の住民は安全地帶に避難せしめつゝあり

一、敵の飛行機は去る一日低空飛行をなしたるためわが地上部隊の攻擊を蒙り多大の損害を受けたるに鑑り爾後は二千米以上の高度より爆彈を投下しつゝあり、從つてその命中極めて不良にして昨二日の如き十九機の敵重爆擊機が古城に爆彈を投下せるも同地にあるわが兵舍の營庭に一個落下し又鮮人家屋一戶破壞せる外われに損害なし

ソ聯機越境事件
大使館から嚴重抗議

【モスクワ二日發國通】駐ソ大使館宮川一等書記官は二日午後外務人民委員部にミロノフ極東部長を訪問、ソヴィエト軍用機編隊の越境爆擊事件につき嚴重抗議を提出した

伊、米の見解

【ローマ一日發國通】張鼓峰附近における日ソ兩軍の衝突につきローマ官邊は事件に關する報告が未だ十分入つてをらず、且つこれまでの情勢が種々喰違つてゐるので批評を差控へてゐるが、兎に角事件が速かに平和的に解決せられんことを希望してゐる

【ニューヨーク一日發國通】ソ軍飛行機の編隊越境爆擊並に日本軍がその敵機を射落したとの報道は米國に相當の衝動を與へ昨日の夕刊各紙はいづれもこれを第一面に大々的に報道してゐる、もつともこれまでのところ東京と新京からの報道を傳へるだけでモスクワからの電報が全然ないため各方面とも情勢判斷に苦しんでゐるやうである、今迄の事態に對しては有りふれた國境紛爭の繼續として左程重要視してゐなかつた方面も局面の發展に對して相當警戒の必要ありと注目してゐるやうである

山西南部殘存匪
徹底的殲滅戰展開

【北京二日發國通】第二次山西掃蕩戰の結果山西省の肅清は殆んど成つたが、南部山西には尚も殘存匪賊が蠢動するのでわが軍はこれが徹底的潰滅を期し引續き攻擊を行つてゐる、即ち飯野部隊は七月卅一日猗氏西北約二里半郎家營において第百七十七師所屬の迫擊砲を有する約五百の敵を攻擊、直ちにこれを西南方に潰走せしめ、山根部隊は同日南山西蛤蟆石附近の陣地に據る優勢なる敵に夜襲を敢行して陣地を奪取、ついでその南方約一里高家坡の敵陣地を占領した、また後藤部隊は七月廿九日臨汾東南方約四里の段村附近において約六百の敵を擊破し多大の損害を與へて潰走せしめたわが方に損害なし

張鼓峰事件に關する
歐洲各國の反響
鉾を收め交渉開始を要望

ドイツ

ドイツ政府筋では張鼓峰事件の成行に異常な關心を示してゐるがソ聯の態度については今後ソ聯が對日挑戰の態度を露骨にすることはあるにしても、その國內事情からしても對日決戰を敢てすることは出來まいとみてゐる、右につきドイツ外務省のソ聯通は二日次の如く語つた

スターリンは對日戰爭を宣傳し民衆特に青年層の愛國熱を煽つてゐるが、現在實際に軍を動かし得るとは思へない、ソ聯政府が一度極東の將領に大軍動員の實權を與へれば早晩鉾はモスクワのスターリン政權自身に向きかへる可能性が充分あることをスターリンは承知してゐるから、どうしてもブリュッヘル將軍に進軍命令を下し得ないのだ、それにも拘らずソ聯は日本の平和的意思を逆用してソ滿國境到るところで小競合ひを誘ひかけるに違ひない、ソ聯は日本軍をこの方面に牽制して對支援助の面子を保たうとする意味からも、かゝる挑戰的いやがらせの態度は今後も頻發するものと思はれる

英國

マンチェスター・ガーディアン紙は張鼓峰事件につき二日の紙上で左の如く論じてゐる

日ソ兩軍衝突の事情を愼重に檢討する時これが契機となつて重大な危機に發展するとは思へない、衝突の規模は相當な程度に達してゐるがこれとて決して今回がはじめてではない、日ソ兩國がよし干戈を交へるとしてもそれは決して單なる國境紛爭によつてではなく、それ以外の理由で兩國が戰爭をする覺悟を決めた場合に限られてゐるといへよう、今度の場合にはソ聯も日本も共に平和を維持すべき充分な理由があるやうだ、尤も紛爭勃發地點としては張鼓峰以上に危險な地點があるとは考へられない、思ふにソ側では乾岔子事件における外交的敗北に復讐せんとし、一方日本側はリュシコフ大將の越境事件から極東赤軍の實力を過少に輕視してゐるところが今回の事態を大きくした原因となつてゐるのではなからうか、しかも兩國政府が眞に戰爭を欲してゐないのならば先づ第一に紛爭を解決しついで國境を劃定するための聯合委員會を設立すべきであることは全く常識といへよう、過去三年間兩國はこれを設立しようと努力して來たが何時も不幸にも失敗に歸してゐた、而して日ソ兩國が體面と偏見とによつて戰爭といふ手段に訴へるとしたらそれは當に悲劇であらう、第三國の調停は必ず日本を怒らせ日本によつて拒絕されるに相違ないが、紛爭に際し双方を反省させるだけの效果はあげ得るかも知れぬ、もしかゝることが期待出來るならば第三國の調停も滿更捨てたものではない、かゝる紛爭においては必ず一方が正しくそして一方が惡いわけではないが、日ソ兩國双方の主張の性質に鑑みこの紛爭はたゞ双方の折衝と仲裁とによつてのみ解決さるべく武力によつて解決さるべき問題ではない

佛國

パリ官邊筋は一日赤軍飛行機の越境爆擊を頗る重視し極めて愼重な態度をとつて公式意見の發表を差控へてゐるが、佛政界の觀測を綜合すれば大體左の通り

一、今までのところ事件關係の情報は極めて斷片的でしかもあらゆる情報は全部日本側から出てゐる狀態であるから兩國の狀況は極めて不明瞭で早急な判斷は許されない、殊に今回の衝突の責任が出先の軍事當局にあるか中央當局が責任を負ふべきものであるかそれとも日ソ何れにあるかを判定すべき材料は全然揃つてゐない

一、今後の事態の發展は双方の國民的感情問題と重大な關係があり、如何なる發展を見るかは全く豫測し難い

海軍蹶起の「思出の夕」開催

【東京國通】大山大尉射殺事件に端を發し暴支膺懲の決意を固め海軍陸戰隊が蹶起した昨年八月十三日更に明けて十四日はわが海の荒鷲が渡洋爆擊に支那の心膽を寒からしめた記念すべき日なので、この一周年を記念して十四日午後七時から日比谷公會堂で海軍協會、大日本飛行少年團、大日本航空婦人會主催海軍省帝國飛行協會後援の「上海戰線思出の夕」が催され、沖野海軍中佐の「上海勃發當時の思出」平本少佐の「渡洋爆擊の思出」の講演のほか軍樂吹奏等があり、講演は同夜七時半から八時廿分まで全國に放送される

韓氏に醫博授與

【東京國通】臨時政府の下にあつて北支民衆の醫療に從事してゐる天津市北寧鐵路天津醫院勤務の韓輝武氏（三一）に對し二日文部省から榮譽ある博士號が授與された、新博士韓氏は河北省寧陽縣の生れ昭和七年河北省立醫學院を卒業後國學院附屬病院助手となり、八年九月同學院から派遣されて日本に留學、慶應醫學部に研究生として細菌學を專攻、十二年歸國後は北寧鐵路天津醫院に勤務して今日に至つたもので、母校の慶應大學醫學部で學位論文が通過し輝く博士號を授與されたものである

同氏の博士論文は主として「腸內細菌の感染と實驗動物の年齡との關係」と題され尨大な研究の一部で、腸內病源菌を試驗動物に經口的に投與した場合に消化管內通過の難易と腸內滯留及び增殖の難易が各動物の年齡とどのやうな關係があるかを實驗研究したものであるが、從來この種の研究はわが國では全然行はれてゐないのでわが國學界の進展に寄與することの大なるものがあるといはれ、日支文化交驩の美はしい一例として學界の話題となつてゐる

工藤少將歸還

【東京國通】中支戰線で輝しい武勳を樹てた工藤義雄少將は二日朝六時東京驛着列車で帝都入りをした

大村滿鐵副總裁

滿鐵副總裁大村卓一氏は三日午前八時十分の列車で來京國務公館に入つた

人事往來

着京

▲田中大三氏（官吏）二日來京ヤマトホテル ▲川上親之氏（同）同 ▲國吉喜一氏（會社員）同 ▲武富豐治氏（同）同 ▲末川博氏（技師）同 ▲阪本信一氏（無）同 ▲神山久良氏（訓導）富士屋 ▲岩尾文一氏（商業）同 ▲中村一雄氏（化粧品商）同 ▲陽尾明尾氏（康德製粉）國都ホテル ▲小鍛冶直芳氏（鞍山シャリング工業）同 ▲天野不可止氏（同）同 ▲宇野久雄氏（同）同 ▲浦川秀信氏（興銀）同 ▲生駒高常氏（滿拓）同 ▲椎名進氏（東洋製粉）同 ▲弦卷正一氏（官吏）蓬萊ホテル ▲江部易開氏（安東高女校長）同 ▲宮部卓造氏（公吏）同 ▲宮部正治氏（長谷川ゴム）同 ▲內稲與助氏（木材商）同 ▲松島政造氏（實業）同 ▲千葉時久氏（會社重役）中央ホテル ▲福田誠一氏（海運業）同 ▲守住一郎氏（機械商）同 ▲由利豐造氏（建築材料商）同 ▲三宅精一氏（會社員）同 ▲戶口渉氏（銀行員）同 ▲富永保五郎氏（機械工業）蒲蒙ホテル ▲佐藤達三氏（土木協會）同 ▲補田卓哉氏（會社重役）同 ▲中島文雄氏（滿日）同 ▲友田新一郎氏（滿洲飛行機）同 ▲片岡節三氏（滿鐵）同 ▲古賀友一郎氏（會社員）同 ▲井手正義氏（會社員）同 ▲鈴木峯吉氏（鐵工業）同 ▲坂本實氏（江部グリル）大都ホテル ▲大山茂氏（官吏）國際ホテル ▲對馬價太郎氏（興業）同 ▲塔野國爲氏（官吏）同 ▲大久保喜市氏（農事合作社）同 ▲藤原賢一氏（滿鐵）同 ▲大塚秀雄氏（會社員）同 ▲青山勝藏氏（會社員）同 ▲上田丈夫氏（電々）同 ▲兼子英一氏（教員）同 ▲根津直氏（奉天狗兵衛）

出發

▲小栗守一氏（會社員）同 ▲嶺原文郎氏（木村商）新京ホテル ▲石山健治氏（滿洲林業）帝都ホテル ▲德滿滿氏（商業）同 ▲有井勇氏（滿鐵社員）同 ▲加村滿人氏（請負業）同 ▲辰村米吉氏（同）同 ▲伊藤清氏（會社員）同 ▲菅勇氏 二日奉天へ ▲兒玉常雄氏 同 ▲桑田官一氏 同 ▲佐々木寬氏 同 ▲萩原久造氏 同 ▲藤田泰作氏 同 ▲鹽澤定平氏 奉門へ ▲河野正則氏 京城へ ▲牧野正雄氏 張家口へ ▲石上源一氏 奉天へ ▲山本三次郎氏 西安へ ▲吉田祐氏 海城へ ▲林田義雄氏 鳥々溪へ ▲西川秀夫氏 吉林へ ▲中川忠次郎氏 牡丹江へ ▲島野佐市氏 釜山へ ▲椎野圭郎氏 哈市へ ▲栗原誠意氏 奉天へ ▲泉田賢三郎氏 吉林へ ▲土師勝治氏 錦州へ ▲河野光氏 安東へ ▲玉田慶治氏 安東へ ▲安鳳梧氏 哈市へ ▲三瀬善俊氏 延吉へ ▲江川淳助氏 奉天へ ▲萬王嘉平氏 同 ▲竹內幹太郎氏 吉林へ ▲加來喜助氏 同 ▲西河辰治氏 同 ▲高木嘉平治氏 哈市へ ▲若林松生氏 大連へ ▲佐々木龍氏 同 ▲日高普氏 奉天へ ▲藤阪三郎右衞門氏 同 ▲森本利雄氏 同 ▲布頭雄氏 同 ▲阿部宗孝氏 哈市へ ▲瀧口泰明氏 同 ▲安達十九氏 チチハルへ ▲林準氏 同 ▲野中淳治氏 牡丹江へ ▲大山周三氏 大連へ ▲內藤高行氏 內地へ ▲高椋伸太氏 奉天へ ▲米內山寅作氏 奉天へ ▲齋藤賢三氏 牡丹江へ ▲小島秀海氏 大連へ ▲井村俊一氏 同 ▲松雲守義氏 綏芬河へ ▲林啓一氏 奉天へ ▲金田政治氏 吉林へ ▲山本壯吉氏 圖們へ ▲木村成美夫氏 錦州へ ▲己上貞一氏 哈市へ ▲釘宮松三郎氏 奉天へ

團體

▲大阪天王寺師範第一班六三名午後四時四十分通過 ▲同第二班八二名午前九時二十分發 ▲大阪府立堺中學二八名午前七時十五分發 ▲廣島高師附中四〇名午後九時五十分發 ▲名古屋高商二十名午後七時三五分着 ▲廣島市小學校教員團午前九時二十分發 ▲東京市小學校長會視察團二三名午後七時三五分着

その日〳〵

□ 朝に一城夕に一塁、漢口への道は着々と短縮されて行くを見る

□ いまさらに汪兆銘の誑辯、見え透く底意が悲哀感をそゝる

□ 北極を見極めた腕はあつても、ソ聯領上國境を見間違ふまいぞ

□ その撃墜され振りはすでに支那において試驗濟なんである

□ 暑熱きびし、壓從の時にヒヤリとしたらこの際一層冷靜に用心すべきこと

満映ニユース

緊張せる張鼓峰映畫第一報着く

近日中市内各常設館で上映 決死的の冒險映畫

張鼓峰に於ける國境事件緊迫するや滿映ではニユース係を總動員し吉田秀雄氏總指揮のもとに田中、内山兩カメラマンを逸早く現地に急派したが此の程その第一報が齎らされ近日市内公開の豫定であるがその内容は次の通りである

一、張鼓峰全景
二、對岸ゲ・ペ・ウ宿舍
三、同監視所並びに赤色學校
四、敵機襲來
五、敵爆彈投下張鼓峰山麓に炸裂並びに敵砲彈圖們江上に落下
六、張鼓峰頂に陣地構築中の敵兵
七、我が軍敵機擊退
八、敵航空兵パラシユートを利用し逃亡

等數々の貴重なる畫面を滿映の誇る六〇〇ミリ望遠レンズを用ひて隈なく撮影せるものである、なほ今後の情勢に備へて押山カメラマン、中島連絡員が交替派遣中である

カフエー、ホール等の出入りを嚴禁す

電々社員自肅申合せ

電々倶樂部新京特別支部では過般非常時局に對處するため銃後の自肅自戒と生活改善を申合せたが、そのうち主なる申合せ項目は

（一）背廣を新調せぬこと
（一）有家族者は務めて俳當持參のこと（一）徒歩主義を勵行しなるべく乘物を利用せぬこと（一）食物はなるべく玄米若くは胚芽米を主食とし榮養物を攝取し努めて餐食をいましめること（一）賞與金の一部は愛國公債等の購入に充當すること

等でダンスホール、競馬場、カフエー等の出入を嚴禁することになつた、なほ電々ではさきに制服を制定して全員これを着用してゐるが、今回更に制服に相應しい戰鬪帽に似た制帽を採用、敬禮も軍隊式に擧手の禮で行ふことになつた

一、滿鐵中央試驗所最近の業績—丸澤常哉博士

大教授龜山直人博士の來斗龜山博士並に丸澤滿鐵中央試驗所長の來京を機に四日午後三時より康德會館三階滿洲電業株式會社講堂に於て左記講演會を開催、多數の來聽を希望してゐる

一、時局と電氣化學—東京帝

特別作業に對する慰勞金を獻金

滿洲モータースサービス部員

特別市大經路フオード全滿代理店滿洲モータース新京支店サービス部は七月一日から末日まで日曜休日を除いた毎日午後五時から七時迄の間、フオード車に限り無料で點檢又は小修理をサービスし、銃後の奉仕として自動車事故の未然防止、ガソリン消費量節約の一端に資したが作業員に對しての慰勞金三十圓を贈つたところ時局柄酒食に費すより何か有意義に使つて欲しいと辭退したので協議の結果支店主任井上喜藏氏、同部分品部員川政七の兩氏が三日本社へ來訪、國防獻金として寄託した

電氣協會講演會

滿洲電氣協會では應用化學界

コレラ騷ぎは腸カタルと判明

先づはホツと一安心

コレラ容疑者發生のため二日午後三時五十分范家屯驛着と同時に停車を命ぜられ、新京から防疫係官の出張を待ち消毒、檢診を行つた上り第二十三列車は待機すること約七時間、午後十時漸く公主嶺陸軍病院における容疑患者檢診の結果が單なる腸加答兒乃至盲腸炎患者と判明したのでホツト一安堵、直ちに范家屯驛を出發同午後十一時無事新京に到着した

體育館建設協議

體育保健協會では三日正午からヤマトホテル會議室で役員會を開催平島、皆川、古山各理事、長島書記長等出席體育館建設に關する材料問題等につき種々協議をとげた

日米學生團日程

渡滿の途にある日米學生團の新京に於ける日程は左の如く變更された、即ち八日午後八時四十五分着京男子學生は大和ホテル、女子學生はヤマトホテルに投宿、九日午前九時ヤマトホテルに集合、九時二十分國務院に張總理を訪問、十時半から西廣場滿鐵倶樂部で映畫觀覽、正午中央飯店にて協和會主催の午餐會、午後二時十分から市内見學、四時よりヤマトホテルに歸還、八時よりヤマトホテルにて特別市長の招宴　十日午前八時離京奉天へ向ふ豫定

A・Mサハイ氏

日印協會A・Mサハイ氏は十日神戸より海路來滿一ケ月に亘り滿洲北支方面を視察し各地事情を母國の新聞雜誌に寄稿する筈であるが同氏はナシヨナルコングレスの日本に於ける會長格にして大の親日家である、滯京中は滿洲國、協和會政府要人關係と親しく意見の交換をも行ふ豫定である

全滿陸上選手權豫選

新京は二十八日

一人三種目申込は廿三日限り

全滿陸上競技選手權大會に出場資格を得る新京選手權大會は體聯新京事務局陸上競技部主催で八月二十八日午前八時より晴雨に不拘西公園陸上競技場で舉行されることとなつた、資格は新京在住男女、申込は八月二十三日迄に姓名年齢、住所、所屬明記の上市公署内體聯事務局宛申込まれたしと、尚出場種目は一人三種目以内（但繼走を除く）審判規程は大滿洲帝國陸上競技協會規則に依る、種目は左の如くである

男子

百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、一萬米、高障碍、四百米障碍、四百米繼走、千六百米繼走、走高跳、走幅跳、三段跳、棒高跳、砲丸投（十六封度）圓盤投、槍投、鐵鎚投

女子

六十米、百米、二百米、八百米、二百米繼走、四百米繼走、八十米障碍、走高跳、走幅跳、三段跳、槍投、圓盤投、砲丸投

修養團講習會

滿洲修養團では新京特別市、協和會の後援にて九月一日から五日間新京西廣場滿鐵倶樂部で國民精神作興講習會を開催することゝなり準備を進めてゐる、講師は蓮沼修養團主幹、理事和田中將、同牧野秀同赤本峰、關東軍參謀の諸氏にて受講者は官衙、會社、各種團體の中堅約二百餘の豫定である

東海道線不通

【東京國通】關西方面を荒して更に愛知、靜岡縣下を襲ふた豪雨のため東海道線袋井＝掛川間、二川＝新所間の川が氾濫し、上下線共不通となつたが東京鐵道局では二日午後八時半大阪行急行、午後八時五十五分同十時五十分大阪行不定期急行列車の運轉を中止し、

自肅自戒を忘れたカフエーは嚴罰

首警保安科から注意喚起

非常時局下自肅自戒の途を行くべき市内カフエーの中最近「咽喉もと過ぐれば熱さを忘る」の例の如く、無許可女給の橫行や營業時間の無制限等規則違反をなすものが相當出て來た模樣に首都警察廳保安科の眼が光り反省方注意を喚起に乘出し、何等反省の實無き違反者に對しては嚴罰に附す方針で臨むことゝなつた、注意を促してゐる諸點は左の如く何れも最近幾多の例を見せてゐるものである

一、内地に於ける事情不明の女子を女給として勸誘するに收入を過大に言つたり好待遇の甘言を以て行ひ實際と相違せる爲に主人と女給と間に於て起る紛擾

一、右に關聯する女給部屋の非衞生的な狹少な點等女給待遇問題

一、就業より五日以内に許可方願出ずべきに拘らず無許可の多きこと、又許可願出の場合に親の承認書の僞造が時々ある點

一、女給をして強制的に物品を購入させたり、缺勤其の他を理由として金錢を徵收したり押賣を強要させること

一、女給は二テーブルに一名の内規を越えて必要以上に女給が多く、營業時間を無制限に長く午前四時頃までのものさへある點

一、女給部屋に馴染の客をあげて飲食させる店もあること

燈火管制につき市民への注意

新京特別市公署から

新京特別市公署防護股では燈火管制について新京市民に左の如き注意を發してゐる

◇

▲家庭の電燈で夜間のみ點する約束燈（定額燈）の場合は別に照明材料（ランプ、カンテラ、ローソク）を準備すること

從來も有つたが將來は非常管制實施の必要から右系統の電燈に對しては電業會社に於て一齊に消燈するのである

電業會社側では一般家庭は此の際「メーター」を附し晝夜同燈になすことを希望して居る

▲防空訓練の場合急病人や產婦の處置に必要な自動車其の他の車輛は左記に屆出「小旗を貰ひ」之を見易い位置に掲げ車輛燈火は「警戒管制を實施して」非常管制間に運行することができる

1、警察署、派出所、區事務所

市公署では別に市内六十餘箇所の病院や「タクシー」業者に豫め所要の小旗を配付し置く

總局運賃割引

鐵道總局では來る八月廿三日より廿七日まで滋賀縣比叡山に開催される第一回修養團全國中堅幹部婦人大會參列者に對し左の運賃割引をする

一、割引區間　滿鐵所管線通帶各驛より大津驛間往復
一、割引期間　八月九日より廿七日まで
一、割引通用期間　乘車券發賣の日より九月十日まで
一、等級及び割引率　二、三等往復に限り鐵道航路とも大人普通運賃の二割引

新京音樂協會秋にハリキル

下半期のプラン正式決まる

新京音樂協會では國都秋の樂園を賑すべく二日午後二時より市公署内會議室で總會を開き種々協議したが本年下半期の事業として左の如き計畫をたて鋭意同協會の擴充飛躍を計り市民の情操教育慰安機關としての目的に邁進することとなつた

一、年六回以上の定期演奏會を催す
二、健全なる歌手である内田榮一氏その他を東京より招聘して、民生部その他で募集せる國民歌謠の健全なる普及發展を圖る
三、音樂講習會を九月一日より再開す
四、樂譜の出版
五、從來の滿洲に於ける雅樂管絃樂を研究、保存及滿人向歌曲及教本の編纂を爲すべく協會内に滿洲樂部を新設する
六、協會資金を募る爲定期會員制を新設し、六ケ月定期券を（三圓）發行す
七、同好者並に關係方面より補助金を受けて資金を受け協會活動を積極的ならしめる

東本願寺に教監督交迭

東本願寺にあつて一昨年九月着任以來新京踏町別院布教所を統率し滿洲開教の采配をふるつてゐた東本願寺滿洲開教監督兼滿洲別院輪番藤岡了淳氏は輝華大阪の自坊の都合に依り退職の已むなきに至り其の後任として現大連別院輪番木下萬溪氏が新に京都本山の任命により着任することゝなつた

前監督藤岡氏は東本願寺本山でも重鎭として知名の士であり在任中支那事變勃發に際しては北支開教監督を兼任し滿洲内に於ける少壯氣鋭の開教使を引具して戰火の北支に乘り込み自ら從軍僧として皇軍に從軍し大いに活躍するところがあり、また滿洲に在つては大同大街に新築中の別院建設に盡力し其退職は門信徒一同から非常に惜しまれてゐる、新監督木下氏は既に同派朝鮮開教監督部錄事、台灣開教監督を歷任し現に同派大連別院の輪番として同派有數の外地教化堪能者であり同氏の國都新京に於ける今後の活躍は大いに期待されてゐる

なほ木下氏は三日朝着京、各方面の挨拶巡りの後、同日午後舉行される大同大街の同寺別院庫裡建築竣工式には新舊兩監督共に參列して門信徒一同に交迭を發表することになつてゐる

あすの野球

法政對電々

（午後四時半—西公園球場）（入場料七十錢）

野村銀行獻金

【大阪國通】野村銀行では開業滿二十年の祝宴を取り止め國防獻金として二日陸海軍にそれぞれ十萬圓宛獻金した

野口教諭榮轉

敷島高女教諭野口幸雄氏は今回大連一中に榮轉三日午前十時發列車で赴任の途についた

松川教諭追悼會

新京中學校では先般物故せる同校教諭松川樸平氏の追悼會を來る五日午前十時から同校講堂で舉行するにつき在京關係者多數出席されたいとのことである

藤川研一氏視察

大同劇團藤川研一氏は日本公演脚本準備のため約一週間の豫定で吉林方面を視察のため三日午前十時三十五分新京發列車で出發した

都市對抗又延期

内地都市對抗野球大會第二日は雨のため三日に延期されたが三日更にグラウンドのコンデイシヨン悪きため四日に延期された

歐洲遠征米國水上軍に

日系二少年選抜

【ルイスヴイル（ケンタツキー洲）一日發國通】アメリカA・A・Uでは全米水上選手權大會成績により八月中に擧行される豫定のヨーロツパ四ケ國遠征水上チームとして九名の選手を選拔したがこの中にハワイA・A・U所屬として遠征活躍した日系二世の廣瀬隆少年も選拔され遠征軍に加はることに決定した、なほ今一人中間淸君は惜くも正選手に洩れたが補缺として選拔され日系二少年が堂々全米水上軍の代表として活躍を期待されてゐる

中大快勝

對奉天電々

中央大學對奉天電々野球戰は二日午後四時半より國際球場において電々の先攻に開始、結局十一A對0で中大勝つ、閉戰六時

中央	0	0	0	2	2	6	0	1	A	11A
電々	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

大井量氏死去

市公署土木科大井量氏は滿て病臥滿鐵醫院に入院療養中のところ三日午前零時死去した享年四十三、なほ告別式は四日午後四時より大正寺に於て執行される

あす（四日）

▲野球、法政對電々▲觀光スタンプ展、寶山

今晩の主なる放送

▲八・〇〇世界民謠の旅「スコツトランド民謠」（東京）竹田鶴代外▲八・三〇ラヂオ時局讀本「代用品の卷」（東京）▲八・四〇義太夫「鮨屋の段」田中和生外▲九・〇〇連續講談（東京）大島伯鶴

父大井量儀豫而病氣の處養生不相叶八月三日午前零時死去致候間此段御通知に代へ謹告仕候

追而告別式は四日午後四時より大正寺に於て佛式により相營可申候

昭和十三年八月三日

嗣子　大井淳光
親戚總代　渡部計
同　佐々木市
友人總代　原口忠次郎
同　武藤吉治
縣人會總代　穴澤喜壯次

陽光赫々

映畫と演藝

"彼女は何を覺えたか" けふから長春座

長春座三日よりの番組は左の如く松竹二番線二本立である

▽松竹大船「彼女は何を覺えたか」伏見晃のオリヂナルものにより野村浩將が監督に當つた作品で、佐野周二と高杉早苗が主演する、金持のお嬢さんが貧乏男爵との結婚を嫌つて家出、さるアパートで知り合つた青年の教導よろしく社會勉強に乘出すがそこで彼女が覺えたものは何んであつたか——といふユーモア篇、小林十九二、齋藤達雄、坂本武、笠智衆、東山滿子、吉川滿子、岡村文子など賑やかにバイプレイヤーが顔を並べる

▽同京都「尊王祇園會」坂東好太郎二役主演の幕末劍戟物語り、京都を背景に討幕運動に身を投ずる兄と、故あつて町人に身を投じてゐる弟とが相扶けつゝ奏でる熱血の愛國篇、多島泰三の脚、監になり、伏見信子、葉山純之輔、久松三津枝、坂東橘之助、中村正太郎、結城一朗、天野双一、高松錦之助など助演

秋に放つ松竹三大篇 相次で製作着手

松竹大船では初秋より秋のシーズンにかけて島津保次郎監督の「日本人」野村浩將監督の「愛染かつら」吉屋信子原作の「家庭日記」の三大巨彈を放つことになり、いづれも相後前して製作が開始されることになつた

▽島津監督の「日本人」は高田保原作より池田忠雄脚色になる西南戰役より物語を展開し、日露戰役を經て日支事變に亘る日本精神昂揚の大敍事詩で製作費二十萬圓といふ巨篇

▽野村浩將の「愛染かつら」は川口松太郎原作(婦人倶樂部連載)野田高梧脚色といふ本格的なメロドラマテイストのトリオが、田中絹代、高杉早苗、上原謙、佐分利信を主演に製作を開始せる一年振りの前後篇物

▽吉屋信子原作の「家庭日記」は池田忠雄が脚色中であるが「配役は一郎(上原謙)卯女(桑野通子)修三(佐分利信)品子(高杉早苗)紀久枝(坪内美子)八重(平野鮎子)家壽子(吉川滿子)友衛(藤野秀夫)久保(齋藤達雄)卯女の兄(笠智衆)にて製作すべく監督清水宏、島津保次郎、佐々木康の三人の中より決定を見る筈である

良太郎次回作に大河三鈴拔擢

デビュー作「善魔の眉」にて素晴らしい絶讃を博した松竹京都本年度の最大ホープ川浪良太郎は矢繼ぎ早に其第二回作品として二川文太郎演出にて「此村大吉」を描くオリヂナル物を製作に決定、その相手役を愼重考慮中であつたが大船の新進中の新進として將來を嘱望されてゐる大河三鈴を拔擢、來演に決定したが、大河は日本在來の音樂は勿論新日本音樂も町田嘉章氏に師事してマスターしてゐるといふ近代的に洗煉されてゐる純東京娘、新人川浪に配するに新人大河を配すフレッシュコンビこそ時代劇映畫に清新なる息吹きを流入する下加茂近來の英斷的名企畫である

滿映、北京人の俳優採用

【北京國通】滿洲映畫協會は今後支那を舞臺として撮影する映畫が増加することを見越して純北京人の俳優を求むることゝなり近藤伊與吉、牧野滿男兩氏以下が來京、一日その募集を行つたところ千二百三十一人の應募者がありその中から趙玉珠(二〇)と馬玉芳(一八)の二女優、胡磨(一八)田華(二二)張翊(二三)

綴方教室　近日封切　帝都キネマ　中央公論社版

サボテン

門前の小僧は習はぬ經を誦むといふのだから、カフェー・マルビルの女給諸君があの西山濱動場を近くにしてキャッチボールなど大いにやつてたのも無理は無い、ところであの運動場一帶、今度は大相撲である、斯うなるとマルビルの體位良好の諸嬢いまに女相撲でもはじめるのでは無からうか▼門前雀羅といふ言葉があるが、漸やく夜の薄暗が濃くなつて行く時間どきに女給諸君が入り口のあたりにチラホラしてるのは何と形容したらいゝであらうか、よくさうした情景を見掛けるのがポプラとシャンタレール、尤も別に客を引つ張るといふ格好でもないからこの暑熱の折り、涼んでゐたのだらうと善意に解釋して置きませう

帝都キネマ「綴方一家族」「泣虫小僧」を組んだ二本立初日は流石東寶系プロとしては力あるものだけに好調なスタートを見せる、少しく高度なのが一般受けするまでの煽りを利かせないが買はれていゝ一流プロであることは見逃せない▼大洲は五日から東宝霧立のぼるの「街に出たお嬢さん」と丸山定夫の「長曾禰虎徹」の二本立、この後へ上原敏等の「ポリドールの夕」の後をうけて小野巡、由利あけみ、これに明大マンドリンクラブを加へた一行が開演する▼豐劇の「上海」「南京」の記錄もの二本立は平調な初日、企畫だをれになりさうな恐れがあるが一番館に強力な二番線を控へてゐるのだから一應やり難いところもある譯だ

木曜　戊辰　先負　牧　奎宿　舊八月七日　九四日

東京・本郷・神誠館

●一白の人　金錢あるが如く見へても手中に止まり難し　巽と庚と甲が吉

●二黒の人　義理の爲めに知りつゝも不利に陷る事あり　丙と乾と東が吉

●三碧の人　一時は良けれども久しからずして憂となる　西と壬と丙が吉

●四緑の人　今日の地位に安んじ心を動さぬが安全なり　西と壬と乾が吉

●五黄の人　平和なれども何となく心の晴々とせざる日　南と丁と乾が吉

●六白の人　一歩は一歩よりも勢ひ付きて發展し行べし　巽と丁と壬が吉

●七赤の人　朝口は思ふ樣ならざれども午後は大吉たり　巽と西と壬が吉

●八白の人　身下の事に口を出して辛勞すること有べし　乾と丙と庚が吉

●九紫の人　焦らずとも前途坦々たる愉快の域に出べし　丙と丁と北が吉

鑛業開發會社 改組擴充案決定
積極的探鑛に乘出す

修正產業五ケ年計畫の重工業中心への編成替へに對應して滿下資源の積極的開發を促進するため

政府 はつとに滿洲鑛業開發會社の改組擴充策につき種々研究中のところ今回日滿物動計畫の樹立に伴ひこれが早急的實現の必要に迫られたのでこのほど左の如き具體案を決定した、すなはち同社は勅令第九十一號所定の廿三種の國防鑛物に就き鑛業權の徹逸防止を目的として康德二年八月設立されたものであるが、現在の如き單にかゝる鑛業權の保有ならびに開發者の統制といふ消極的業務のみをもつてしては何等の建設的意義を有しないので今後は同社をして大規模なる探鑛に自ら積極的に乘出さしめると共に發見鑛區に對しては關係會社ならびに民間業者をして最も能率的に開發せしめるためこれが運營企業をも行はしめんとするものである、これに伴ひ資本金は現在の五百萬圓より一躍五千萬圓と十倍に增資の方針で增資分は全額政府出資とみられる、なほ從來發見鑛物の出願については前記國防鑛物（二十三種）としからざるもの（二十種）とはその手續上相違があつて前者を發見したるものは自ら出願し得ず、滿洲鑛業開發會社に詳に鑛物發見の申出をなし、後者を發見したるものは直接鑛山監督署に出願し得られることになつてゐるが、同一鑛區に右二種の鑛物が併存する場合屢々不測の紛糾を來たした過去の經驗に鑑み今後鑛業行政の一元的簡捷化を達成するため凡ゆる

鑛物 に關する出願申出は悉く滿洲鑛業開發會社を經由して受付けることゝし近く滿洲鑛業開發會社と鑛山監督署とを同一社屋の中に統合する方針である、なほ舊吉黑兩省における金の鑛業權は滿洲採金會社が獨占し、また金鑛發見の申出でも同社が取扱つてゐたが、當局の右方針に基き今後は同地方における金鑛發見の申出も滿洲鑛業開發會社に移管されることになり採金會社は專ら事業會社として採金事業に當ることになる模樣である

東邊道開發會社 本月中に創立
資本金三千萬圓

東邊道を綜合的に開發すべき使命を有する東邊道開發株式會社の設立に就ては本月中創立の豫定のもとに目下滿洲國政府、滿業間に於て最後的成案を急いでゐるが同社の資本金は三千萬圓（四分の一拂込）（出資內譯は滿業二千五百萬圓、滿炭五百萬圓程度となる模樣である、同社は東邊道における鐵、石炭の開發を中心事業として進むものであるがかく同地方の開發を昭和製鋼滿炭等の個別的開發に委ねず新會社に綜合的に開發せしめるのは同地方が治安狀況、文化開發程度その他よりして特殊地域を形成してゐるので開發に特殊の政治工作を共にする必要があること及び鐵と製鐵用炭との鑛區が近接して集合してゐることよりこれを一會社に依て採掘することが能率的なることに依るものである、從つて同社の事業としては當分の間同地方の鐵鑛石及製鐵用炭を採掘して昭和製鋼その他へ供給するものであるが將來に於ては自ら製鋼所を設置して一大製鐵會社となるべき重大使命を有するものである

大栗子溝鐵山の 租鑛權問題注目
＝發見申出は本溪湖煤鐵＝

東邊道開發株式會社は滿業の子會社として今月中に創立されて東邊道における鐵鑛石および製鐵用石炭の

開發 を中心に事業を進めることゝなつてゐるが同地に於ける鐵鑛資源の中心部分とし一億噸に垂んとする埋藏量と七十%に近い品位を天下に誇る大栗子溝の發見申出は本溪湖煤鐵公司に依て行はれてをり本溪湖の滿業傘下加入問題が目下の重大懸案となつてゐることゝ微妙な關係を持ちその成行きを注目されてゐる

大栗子溝の鐵鑛區については昭和十年秋、滿洲國に初めて鑛業法が施行された時鐵山技術者宇都宮四郎氏が申出をなしたまゝ時日が經過するうち同年春滿鐵が國策的見地より同所の大々的調査に乘り出した際優秀なる本溪湖煤鐵公司がこれに目をつけ宇都宮氏が同公司の囑託である關係より申出人の名義を本溪湖煤鐵公司に書き替へ今日に至つてゐるが、租鑛權の設定は一に懸つて政府の意向如何にあり且つ政府が東邊道の鐵鑛開發を東邊道開發會社をして行はしめることに方針を決定してゐる以上同所の鑛石の採掘を同開發會社が行ふことゝなるべきことは明かであり問題はそれまでに至る過程である、即ち滿洲國においては鑛區の設定を見申出人に租鑛權が設置されない場合は申出人に對して相當の賠償金を支拂ふことゝなつてをり、大栗子溝の場合においては鑛區が甚だ優大である關係上賠償金の金額も相當見積られるべく若し本溪湖の滿業傘下加入が期待される如くスムースに行はれざる

場合 はかなりの紛糾を見るものと豫想される、たゞ東邊道開發株式會社がその採掘する鐵鑛石を昭和および本溪湖へ供給すべきことは話の本筋として既に決定されてゐることであつて見れば本溪湖への賠償金支拂を現金の代りに鐵鑛石を以て行ふことも一方法として當然豫想されることであり本溪湖が滿業の子會社となつた場合はこの方法に依る簡單な解決が見られるものと解される

八月上旬中の 哈鐵管內貨物輸送計畫

哈鐵管內八月上旬中貨物輸送計畫左の通り

一、荷動狀況　特產は北鮮港頭向け河豆引續き船揚を見る外、濱洲線に殘された粟、包米等の雜穀が僅かに余韻を維持する程度なるも、木材、砂利、煉瓦、セメント等の建築材料は引續き旺盛、殊に拉濱線安家、反山象屯の木材は愈よ本格的出貨を見るべく、從つて旬間總持込豫想數量は特產約二萬噸、木材類二萬二千噸、石材砂利四萬四千噸その他を合し總計約十ヶ萬八千餘噸と算定、一方これが發送は次の貨車繰に基き前旬來の特輸並に水害のため抑制將の管內發着建築材料及北鮮向河豆の增送を期し總數量約十六萬八千餘噸を豫定せるも前旬央來の水害に依り不通となれる北黑線はその被害殊外に甚だしく開通は早くとも本旬央となる見込に付、同方面發着貨物は相當の打擊を蒙る見込

二、貨車繰狀況並に計畫樹立方針　前記荷動に對應使用車は土木材料輸に專ら重點を置き局外行百九十一車、局內發着二百六十九車、合計四百六十車としその他專用列車に依る社工事用使用車を百八十三車に查定、電力廻送に的確を期すると共に輸送力は牽局よりの入込强調に應じ前旬通京濱線及び濱綏線各一往復增を持續するほか濱北線哈爾濱―綏化間に臨時一往復增配を企圖、なほ目下濱北線に多數抑留せる北黑線水害區間着、通過貨物積車は復舊の見透しつゝき次第適宜綏中驛に一時取卸を爲す等努めて貨車逼迫緩和の方針をとつてゐる

簡易保險限度 七百圓引上げ

【東京國通】厚生省では簡易保險の限度引上げその他の改正を二日の閣議に附議承認を得たが、その要綱は左の如くで來る十月一日より施行することゝなつた

一、簡易保險の保險金額の限度を七百圓に引上げる（現行は四百五十圓）

一、小兒保險の範圍を擴張し滿一歲より十二歲までとする（現行は滿三歲より十二歲まで）

一、團體取扱ひの範圍を擴張し小兒保險への適用を行ふ（現行は成人保險のみに限る）

對米爲替レートの 三段制追加協定成立
二日の爲替銀行協議會で

【東京國通】外國爲替先物の限月制限撤廢に伴ふ對米爲替レートの追加協定は二日の爲替銀行協議會で

左の 如く大藏省、日銀側の希望せる原案通り正式決定、即日調印を了し三日より實施することゝなつた、外國爲銀行に對しては從來の協定通りの手續きをもつて協力を求める筈

一、時期物より二ケ月先物に至る對米レートは從來通りフラットとする

一、三月限以上五月までの先物はこれに對して半ポイント（十六分の一弗）の開きを設ける

一、六ケ月先物は更に半ポイントの開きを設け時期物に對して一ポイント開きとする

一、六ケ月以上の先物は原則として爲替の取極めを行はないが取極めを行ふ場合には六ケ月先物と同樣とする

而して右の如くレートの開きを三段階としたのは現在米英クロスは三ケ月先物に半ポイントの開きを置きオープンマーケットに於ける四ケ月以上先物のレートは存在しないが理論的には當然これより更に若干の開きを生ずべきものであるとの理由に基くものであつて更に

最近 における米英クロスが著しく軟化氣配を辿つてゐる事情も併せ考慮されてゐる

郵貯四十億圓突破

【東京國通】遞信省發表―七月に於ける郵便貯金は前月來の增勢を持續し預金額は遂に四十億圓を突破し預け人員も六千萬人を超えて月末現在高は預け人員六二、五九三、八九六人、預金額四、〇八三三七〇、四八八圓となつた、而して本月に於ける預け人員及び預金額の增加數を昨年同月のそれに比較すると預け人員は五、八四七、〇〇〇人で一七、四倍、預金額は一〇〇、六六一、〇〇〇圓で二、五倍である

日滿亞麻で 倍額增資
滿洲亞麻增產資金に充當

【東京國通】日滿亞麻紡績ではかねてより當局に對し倍額增資案を認可申請中であつたが、二日內認可を得たので八月末臨時總會を開き倍額增資案を附議することになつた、增資資金は滿洲における亞麻增產計畫に伴ふ日滿亞麻公司の增資（七月末三倍增資して資本金一千五百萬圓とす）拂込に充てるもので右により同社の原料對策は解決したわけである、なほ第一回拂込（四分ノ一）は十月乃至十一月の豫定

八月上旬の 社線荷動き豫想

社線八月上旬輸送は特產物、木材等漸減歩調に轉する豫定であるが、セメント、鐵等重工業品は依然堅調を持する模樣で一日平均持入六萬噸の豫想に對して六萬二千噸を發送し未旬繰越在貨を十萬五千噸程度に減少せしめる方針である、八月上旬社線輸送計畫次の如し

商況欄　三日前場

△特產物　特產物持込は鐵道當局查定の特產年度內持込豫想に對して既に九割三分の持込を終つてをり且つ特產市況は不冴狀態にあるため本旬の持込は減退し一日平均一千九百噸內外の模樣である

△石炭　一日平均山元發送車數は合計八〇九車で石炭の需要は依然活潑を極めてゐるので極力送炭に力をいれ二萬三千噸を送炭する筈である

△港頭發輸入貨物　鐵道發送見込在貨は今なほ十四萬餘噸であるので一日平均大連埠頭は六千噸を營口港は二千噸を發送する豫定である

海外經濟電報

倫敦金塊　（磅）一志九片〇〇〇
紐育金塊　三五弗〇〇〇
倫敦銀塊　一九片一六分九〇〇
同先物　一九片一六分七
紐育銀塊　四二仙四分三
米貨銀塊　五一留比一六分三

▲紐育株式
スチール株　六〇弗〇〇
アナコンダ株　三六弗四分一

株式公債　大一證券　新京興安大路414　電②3105 3004 5726

外國爲替

米英爲替　四弗六〇仙〇〇
米巴爲替　二八弗五九仙〇
米支爲替　一六弗六五仙
英日爲替　一志二片〇〇〇
英支爲替　八片二分一
英佛爲替　一七八法郎一四
印日爲替　七八留比八分五

▲滿洲中銀爲替
紐育向　二八弗[illegible]分九
倫敦向　一志二片〇〇〇

阪神爲替
對米買賣　二八弗三八分九　八分五
對英買賣　一志二片〇〇分一

カルカッタ麻袋
青筋　二一留比二分一
鐵筋　二三留比一六分三

各地株式市況
▲東京株式（短期）　寄付　大引
東新　大新　帝新　洋新　日紡新　同新　日石新　滿立新　電工　東電　日電　滿新　日產　日新
[illegible]

▲大阪株式（短期）　[illegible]

▲大連株式（短期）　寄付　大引
大新　新東　滿東　德新　日滿　五品　東新　滿新　同鐵　滿新　同新　土木　豆新
[illegible]

各地商品市況
▲大阪綿糸　寄付　大引　八月限　九月限　十月限　十一月限　十二月限　一月限　二月限　[illegible]
▲大阪棉花　八月限　九月限　[illegible]
▲市俄古小麥　九月限　十二月限　一月限　[illegible]
▲紐育棉花　現物　十月限　十二月限　一月限　三月限　五月限　七月限　[illegible]
▲印棉　ブローチ　オームラ　ベンゴール　[illegible]

産婆往診　姫召應産助野宇　婦産助野宇　主任さんは、ヨブノ宇野　ダイヤ街永樂町一 電②5947

各地特產市況
▲大阪人絹　十月限　十一月限　十二月限　一月限　二月限　[illegible]
▲大阪期米　當限　中限　先限　[illegible]
▲横濱生糸　現物　當限　先限　[illegible]
新京　先物　八月限　九月限　●大豆　寄　引　出來高　[illegible]
▲大連　●大豆　寄付　大引　現物　八月限　九月限　十月限　十一月限　十二月限　三品豆　●豆粕　●豆油　[illegible]

戰時小說 敵前銃後（九十六）
山岡弘 作　木原芳樹 畫

靜眉の正體（四）

一方口の袋小路の逃げ場のない場所へ、支那兵達がガヤく話し合ひながら近づいて來るのを知るさ、靜眉は、突然、大きな金切聲を立てゝ支那語で、罵り始めた『東洋鬼！軍閥！侵略者！帝國主義の走狗！今に、今に青龍刀でその首さ胴をブッ放してやるから覺悟してゐるがいゝ……』さ、以心傳心、穴倉の中の日本人も、靜眉の心をそれさ悟つたかこれ又負けず劣らずの大聲で、日本語で應酬を始めた。『何をッ、このチャンコロのネっ返り女！馬鹿野郎！消えて失せろッ！貴樣のやうなお轉婆がのさばるから支那の民衆が迷夢から醒めんのだ！』 二人は、格子戸を中に挾んで、日本語さ支那語で惡口雜言の限りを盡した。果てはさちらからさもなく足下の砂を摑み取つて投げ合ひをやるのである。『あッ、こらく、何をするんだ』 その樣子を見た二三人の支那兵は、驚いて驅つけて來るさ、拳固程の大きさの石を拾ひ上げて穴倉の中に投げ込まうさしてゐる靜眉の腕を後から無理に摑んだ。『放して、放して頂戴！この東洋鬼のくたばりそこなひを、ブチ殺してやるんだから！』

靜眉は、腕を摑まれるさ、一層荒狂つた。『こら、止せよ。めつたな事をするもんぢやアない！』 支那兵達は、本氣になつて今度は總がかりで靜眉を抱きすくめその握つた石をもぎ取つた。『いつたい、どうしたんだ？君は、女子救國總隊のやうだが……』 兵士の一人が云ふさ『えゝ、妾、今日入隊した隊員です』『それが、なぜ、こんな所にやつて來たんだ』『何故つて、別に理由はないんですけど、宿舍には外に誰も居ないし、あんまり退屈なものだから、地下道の中をぐるく歩いてゐるさ、こゝへ出たんです、するさ、誰かこの中に居るやうなので覗いて見たら突然、この東洋鬼が妾の惡口を云ひ出したので、妾、腹が立つて、憎らしくッて……』 靜眉は、如何にも憤ほりに燃えたやうに、身をふるはしながら、嚙ぎく云つた。『ほんさに、畜生！日本人つて顔を見るだけでも兇惡で憎らしいわね！』 又しても格子戸の方へ近寄らうさするのを、またあわてゝ、止めながら『まア、まアいゝよ君！』『そりやア君でなくても、我々でも、出來る事なら、今こゝへ引づり出して、みんなで手も足もへシ折つて、叩き殺してやりたい位なものだ』『併し、軍には軍律があり、軍紀がある、そんな事は許されないからなア』『君が、今、この日本人を傷つけてもするさ、君は上司から罰せられるんだ』『これは、いづれ上司の方に考へる所があつて殺さないで置く奴なんだから、暫くこのまゝにしておくサ』『さうせ、我々の手で青龍刀の錆にする日も遠い事ぢやないんだから、君もその時に首切役でも買つて出るんだね』『美人青龍刀を揮ふの圖か……』 後は笑ひになつた。靜眉は、やつさホッさ胸を撫で下した。だが、その時に、遠い地下道のまがり角に現れた人影が、じつさこちらを見てゐる。それは例の揚月女士であつた。

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
發行所 新京永樂町四ノ二 新京日日新聞社

戰鬪力に自信を失ひ 蔣、中央軍主力を後退

湖南―四川―貴州 漸次奥地へ集結

【香港三日發國通】皇軍破竹の進擊に狼狽せる漢口政府は總べての行政機關を重慶に移轉したが、確聞するに、自軍の戰鬪力に自信を失つた軍政要人中には實力保存の見地から中央軍の主力を早めに湖南に移し、漸次四川、貴州方面に後退せしむべしとの議論が擡頭してゐる、蔣介石が既に直系軍の一部を岳州、長沙、湘潭、株州、武長の沿線に集結する一方、湖南、四川及び湖南、貴州公路沿線要衝に大量の武器、彈藥を貯藏してゐるのはこの間の消息を裏書するものとして注視されてゐる

蔣自身も貴州落ち（外人筋の觀測）

【東京國通】東京朝日香港特電によれば、最近漢口より歸來せる支那通某外人は蔣介石近況その他につき次の如き談話を試みた

蔣介石と會見したが彼の最大關心は日本の內情で途方もない質問をなすのだつた朝洋に叛亂が起つたといふが事實か、日本に二百萬の失業者があつて困つてゐるといふが本當かとか全く日本の內情に關する認識不足には呆れてものがいへないくらひだ、孔祥熙にも會つたが彼はロンドンのフアイナンシャル・ニュース紙が彼の性格を酷評したとかで憤慨してゐた、支那將校連は抗日意識で困つてゐるもの丶優秀なものは少く幹部連に至つては全く無用の長物といつたところだ、ソ聯の對蔣介石援助は飛行機その他軍需品の供給、また滿ソ國境の紛爭を起すことによつて日本の漢口作戰牽制など種々の形で現はれてゐるソ聯飛行士は最近殆ど獨立した存在で支那軍當局の命を奉ぜず、蔣介石も手をやいてゐるやうに見へる、漢口の陷落は時間の問題に過ぎないが外人筋の觀測では蔣介石政權の動向に重大變化がこ丶一ヶ年間を出でずして起るであらうと豫感される、蔣介石は貴州に軍を集結しつ丶あるもの丶如く彼自身も貴州に行くであらうと信ぜられてゐる

金總動員に範を垂れさせ給ふ 時局の上に深き大御心

【東京國通】時局の上に深く大御心を垂れさせ給ふ天皇陛下には曩に金屬節約の思召しから御下賜品の金御紋章御召狀の金箔裝飾等を御取止め遊ばされたが、更に金總動員の國策に範を垂れさせ給ふ畏き思召しから去月十五日日本銀行に對し御下賜品の御豫備として宮內省に保存せしめられる金製品約七十點並に御手許品中の金製御不用品を鑄潰した上金塊として御下渡し遊ばされた、宮內官を始め大藏當局、日銀關係者等はこの有難き思召しに唯々恐懼感激申上げてゐる

康德五年度一般 會計追加豫算額

康德五年度一般會計追加豫算額は康德五年度歲入追加額九百卅萬三百九十七圓、歲出追加額は一千廿二萬二百五十九圓で、その各所管別金額は次の如くである

▽歲入
總務廳所管臨時部計 九、一六九、一九七
民生部所管經常部計 一三一、二〇〇
歲入總計 九、三〇〇、三九七

▽歲出
總務廳所管經常部計 一五三、八七二
總務廳所管臨時部計 四、八六一、三二八
總務廳所管合計 五、〇一五、二〇〇
治安部所管經常部計 八三六、六八〇
治安部所管臨時部計 三、八〇四、〇三三
治安部所管合計 四、六四〇、七一三
民生部所管經常部計 一三九、一五四
民生部所管合計 一三九、一五四
產業部所管臨時部計 三三三、一〇一
產業部所管合計 三三三、一〇一
交通部所管臨時部計 八〇、〇〇〇
交通部所管合計 八〇、〇〇〇
歲出經常部計 一、一三一、七〇六
歲出臨時部計 九、〇九八、五五三
歲出總計 一〇、二三〇、二五九

なほ總豫算歲出中更正された減額左の如し
治安部所管經常部計 七二三、一八〇
治安部所管臨時部計 一九五、六八二
治安部所管合計 九一九、八六二

各特別會計追加豫算額

總務廳所管國債金、地方財政調整資金、需品、臨時國都建設局の各歲入歲出追加額次の如くである

國債金特別會計 二、〇〇〇、〇〇〇圓
地方財政調整資金特別會計 六六三、〇七五圓
需品特別會計 二、八四九、〇六一圓
臨時國都建設局特別會計 三〇〇、〇〇〇圓
總計 五、八一二、一三六圓

猪股駐伊防共專任官赴任

【東京國通】初代駐伊防共專任事務官としてローマに赴く內務事務官猪股敬二郎氏は三日午前九時東京驛を出發した大阪より照國丸に乘船一路任地に向ふ

漢口で空中戰 卅數機擊墜 廿機に巨彈

【〇〇基地三日發國通】三日午後零時卅分海軍空襲〇〇部隊は大擧漢口を襲ひE十五、十六型戰鬪機五十餘機と壯烈なる空中戰を演じ空の肉彈戰をもつて卅數機を確實に地上にたゝきつけ、さらに〇〇機はこれと相呼應し地上に待機中のS・Bその他十機廿機に巨彈の雨を降らせて多大の損害を與へた、此日漢口上空は彼我兩空軍の機翼に覆はれて天長の佳節に行はれた大空襲以來の壯烈を極めた

安慶來襲の敵一機を擊墜

【上海三日發國通】中支軍三日午後九時卅分發表＝三日午後八時十四分頃より敵機は凡そ十分を間として三機編隊により二回安慶に來襲したるをもつて武田部隊村田隊は二機をもつてこれを邀擊し、少年航空兵第二期生吉田佐市軍曹（大阪府出身）の攻擊效を奏し見事敵一機を擊墜せり、われに損害なし

我に數倍のソ聯軍 張鼓峰に來襲す

わが軍激戰の後擊退

【關東軍司令部報道班發表】三日午前四時よりソ聯軍はわれに數倍する兵力をもつて前後六時間にわたり張鼓峰、沙草峰正面に攻擊し來りたるも午前十時遂に擊退され約千米後退せり

【朝鮮軍發表】【京城國通】朝鮮軍報道班發表＝三日午後三時迄に達した情況左の如し（一）午前十時張鼓峰前面の敵は攻擊を中止せり（二）沙草峰のわが陣地前約百五十米までに接近せるソ兵は目下八百乃至一千米に後退し陣地構築中なり（三）張鼓峰東南方二キロ五二高地方面にありたる敵も若干後退せるもの丶如し（四）朝來雲低く敵飛行機の爆音あるも機影に接せず

第三國々旗の濫用行爲激增

卑劣極まる支那軍

【南京三日發國通】曩にわが及川支那方面艦隊司令長官が湖口、黃石港間に散在する第三國艦船の撤退を要請し戰鬪區域內に於る不祥事件の發生を未前に防止するの擧に出でたるところ卑劣極まる支那軍はわが方のこの大國的態度を幸ひとし、最近第三國國旗を濫用してわが攻擊の鋭鋒を避けんとする行爲が非常に增加した

即ち過去數ヶ月における海軍航空隊の空中偵察によれば、黃石港、春、田家鎭方面において明かに敵艦と覺しき艦船が第三國國旗を掲げて機雷敷設作業をなしつ丶あるを認め、また漢口、武昌、黃州間においては第三國國旗を掲げた戎克船が支那軍隊を滿載して下流に向つてこれを輸送しつ丶あつた

また支那軍陸上部隊においても各所の陣地構築には特に第三國權益の旗を選び頻りに軍事施設をなしてゐるが、か丶る行爲に對しわが軍は判明次第假借なく徹底的にこれを擊滅すべく極力監視中である

中南支一帶猛爆

【上海三日發國通】三日正午艦隊報道部發表＝八月二日海軍航空隊は中南支一帶の斷雲を突破、左の通り戰果を收めた

一、京漢攻擊隊は信陽驛及び廣水驛構內附近倉庫群に殆んど全彈命中炎上せしめ、また線路數ヶ所を破壞す、特に廣水驛倉庫の一部は火炎數百米に奔騰一瞬時にして潰滅せり

二、揚子江方面に於ては前日に引續き江岸を爆擊、湾春附近にて大型貨船一を爆沈す

三、廣九線常平驛附近倉庫、線路數ヶ所を爆破埋沒せしむ

爲替委員會開催

企業委員會の一部門たる爲替委員會は三日午後二時より總務廳にて開催、星野會長以下蔡、神吉、谷、岸、平出、于、青木、難、田中各委員及び各幹事出席、まづ星野會長の別項要項の如き挨拶及び

一、各爲替銀行の中銀に對する爲替集中に關する爲替管理法上の命令內容
二、爲替資金の現狀に關する說明

を行ひついで

イ、經濟部、關東局、中銀の三者をもつて構成する臨時爲替局の組織規定
ロ、臨時爲替局大連辨事處設置

を附議決定して同四時半散會した【寫眞は爲替委員會】

星野會長の挨拶要旨

爲替委員會における星野會長の挨拶要旨左の如し

本日企業委員會第一回會合を催すに當りまして一言御挨拶を申述べたいと存じます、現下內外の情勢、時局の推移に鑑みまして產業、經濟その他諸方面にわたり政策の樹立遂行を緊急とするもの頗る多いのでありますが、之等諸政策の對立遂行に當りましては國家全體として且又建國以來の據由に依る日滿一體の見地において統一ある運營を必要と致すのでありまして政府に於きましては茲に鑑み今回廣く軍官各方面の權威者を網羅する企業委員會の設置を決定致し以て產業、經濟等重要國策の審議樹立に資せしめんと致した次第であります、曩に公布せられました官制に依り御承知の通り本委員會は國策審議樹立の綜合機關でありまして從つて其の活動は廣く產業經濟等の分野に於ける諸方面に亘るのでありますから之が運營は常に內外情勢の推移に即應して敏捷活潑なるを必要と致し、固定平面化に墮するを避けねばならぬのでありまして之が爲に本委員會は必要に應じて隨時其の中に政策別委員會を設け活動致すこと丶なつて居り、又之が爲に一般委員の外各政策別委員會每に夫々特別委員の參加を願ふことになつて居る譯であります、本日茲に會合せられました爲替委員會も右政策別委員會の一つでありまして、過般決定せられました滿洲に於ける爲替の一元的運用管理の實施に伴ふ諸方策に關しまして御審議を願はんと致す次第であります、爲替の一元的運用に就きましては既に御承知の通り先般私共が東上いたしました際日本政府首腦部との間に協議決定を見、又現地に於ても關係各方面との間に既に打合せを遂げた處でありますが、要するに第一の問題と致しまして關東州を含む全滿洲の爲替を中央銀行に集中動員すること第二の問題として右集中致しましたる爲替を滿洲自體の手で自主的に管理運營すること、第三の問題としては右に關聯して從來關東局と滿洲側とに分屬せる爲替管理に關する事務を全滿一箇所に綜合致し爲替對策有終の成果を期せんとすることでありまして、本日茲に議案及び報告として上程しましたるものも孰れも右一元方策の實施に伴ふものでありまして、之につきましては當該委員及び幹事より說明あること丶存じます、さきに一言致しましたる如く企業委員會の活動は爲替委員會のみの活動をもつて盡くるものには非ず、專ら今後設けらるべき他の政策別委員會の活動と密接なる關連を保つことにおいて初めてその機能を全うし得るものであります、本委員會の設置に引續きまして物資物價委員會等の如き物の方面の委員會も順次に設置せられること丶相成ること丶思はれますので この間相互の連絡協調を密にせられ以て綜合機關たる企業委員會有終の目的を達せらる丶樣御盡力を御願ひ致す次第であります

外務省重て抗議

【東京國通】重光駐ソ大使は宇垣外相の訓令に基き去る一日午後宮川一等書記官をして極東部長代理ワラブトキン日本課長を訪問せしめ、沙草峰方面におけるソ聯兵の不法攻擊に對し嚴重抗議をなすと共に、直ちに不法行爲停止に必要なる措置を講ずるやう要求せるリトヴイノフ外務人民委員宛抗議書を手交したが、ソ聯側は今日に至るまでわが方の要求に對し何等の措置に出づることなく、或は編隊飛行をもつて朝鮮、滿洲の上空に飛來爆擊を敢行し、或は地上大部隊を以て襲擊し來るなど不法行爲を續けてゐるので、わが外務當局は三日重ねて重光大使宛嚴重抗議をなすやう訓令を發した、なほソ聯官憲は二日午後四時半ジルバー駐日大使館書記官をして理不盡にもわが方の行動を以て不法越境なりと事實を歪曲せる逆抗議書を外務省に提出せしめたが、わが方としては一兩日中にスメタニン駐日代理大使を外務省に招致して右抗議書を反駁更にソ聯の不法行爲即時停止を要求する方針である

責任はソ聯側にある 伊紙の論評

【ローマ二日發國通】トリブーナ紙は戰爭と平和と題する社說を掲げて張鼓峰事件の責任は全くソ聯側にありと左の如く論じてゐる

ソ聯邦は國內建設工作をないがしろにし第三國の建設工作に對する破壞工作を專らにしてゐる、歐洲ではスペインにこれを見、今また極東にこれを見る、日本が支那と戰爭中なるため侵略出來ると考へるのは夢想といふべく日本は決して滿洲の國防を怠つてはゐない、しかしもとより日本は挑戰の意思なく問題は世界の平和機構に對するボルシエヴイズムのおそるべき破壞工作がこの上進められるか否かにある、戰爭も平和もソ聯邦の出方一つにある譯だもし日ソが開戰するとすればその責任のすべてはソ聯邦の破壞政策にあるといへよう

旅行團

（四日）▲大阪天王寺師範八十名午後四時二十分通過▲大阪府立堺中學校二十八名同前▲東京高師派遣滿洲地理研究團三十一名午後四時廿分着▲名古屋高等商業二十名午前七時十五分發▲學生義勇隊滿洲派遣團五十九名午前九時四十二分着▲慶應義塾サッカー遠征團十九名午前八時着▲青山學院鮮滿視察團九名午後二時あじあ着▲法政大學野球團二十名午前零時哈市へ

人事往來

▲安藤三衛氏（安藤電氣）三日來京ヤマトホテル
▲山口伊太郎氏（官吏）大都ホテル
▲山岸明氏（滿洲石油）同
▲中西敏男氏（時計商）同
▲服部良之助氏（雜貨商）同
▲中西清治氏（會社員）同
▲木原猛夫氏（興銀）國都ホテル
▲野坂卓彌氏（同）同
▲田岡正明氏（滿鐵）同
▲吉村藤吉氏（興銀）同
▲守岡金氏（日滿鑛業）同

點描

政府のガソリン制限は切符制度から更に一歩を進めて乘用車はガソリン消費規正前の約六割その他の車は三割を制限することに決定した▼これで內閣は大臣以外は次官と云へどもテクシー地方廳は府縣知事をはじめ公用以外は一切自動車使用罷りならぬといふことに決つたやうだ▼日本內地に比べると在滿邦人の緊張はまだ〳〵序の口の三番叟といふところまでも行つてゐないやうだ▼自動車の如きも實用ではなくて濫用といつてよからう見よ每日列車發着時における新京驛の送り迎への官廳自動車の行列を▼新生漸く一年の北支ではダンスの時局に及ぼす影響の甚大に鑑み邦人ダンスホールの閉鎖を斷乎業者に申渡しかたが外人經營のダンスホールと雖も邦人の出入禁止を嚴達した▼建國既に六年兄貴分の滿洲國がダンスの弊害を口にしながら斷固出來ないとは餘りにも意氣地が無さ過ぎる

社説

支那共産黨の七全大會

支那共産黨が西安において第七次全國代表大會を開くことゝなつた旨が報ぜられてゐる。漢口の陷落を前にして同黨が今後展開されるべき情勢に備ふる用意か必要としてのこの企てゞあらう。

ところで第一に注目されることはこの共産黨七全大會に多數のソ聯人が參加すると報ぜられてゐることである。これは、表面コミンテルンを代表しての參加なのであらうが、ソ聯が事實上支那共産黨の指導に當つてゐることがこゝに明白に表明されたものであると言はねばならぬ。蓋しソ聯とコミンテルンとは密接不可分の關係にあるものだからである。最近の情勢を見れば諸列國における共産黨の活動は著しく消極化してゐるのである。ひとり支那においては然らず、事變の進展を共産黨は好機としてその存在を合法化しむしろ國民黨を牽制しその動きを左右するほどの活動振りを示すに至つたのである。ソ聯としてこの情勢を見逃す筈はない。斯くして抗日支那のソ聯への隷屬が迫りつゝあると言へる。

次に注目されることは共産黨が今次大會において民衆の訓練及び組織問題といふことを取り上げこれに重點を置いてゐることである。由來民衆の組織といふことは共産黨が特意とし來つたものである。しかも今日これを取り上げてゐるのは、最近においてはこの民衆組織がおろそかにされてゐた事實を示すとゝもに、今後は大いにこの組織を背景として活動しようとする意圖を示すものであらう。從來の壓倒的構成分子たる農民以外に勞働者をより多く黨に吸收し民衆武裝による遊撃戰の强化を圖るとゝもに來るべき赤色政權樹立の基礎を鞏固ならしめるといふのである。斯くてはこれまで國民黨の統制下に在つて多數の知識分子等が共産黨の側に移行することも豫想出來ぬことではない。蓋し共産黨の掲ぐる理論の尖鋭さは彼等知識分子にとつては充分に魅力となるであらうからである。

次に國民黨に對する態度として表面は依然として國共合作のスローガンを掲げ續々參政會議或ひは軍事機關等に喰ひ入り遂には國民政府の内外の政策を完全に支配しようと意圖してゐるやうである。これとゝもに廣東、香港、長沙等において民衆運動を發展せしめこの下からの力で國民黨の覆滅を圖らうとするであらう。これも既往の經驗によれば必ずしも單なる空想とは言へないであらう。國民政府は實に强力な支持勢力を持つてゐるやうに見えてまことは甚だ危險なる爆彈を抱いてゐるにも等しいのである。ともあれ、色々の點から今次の共産黨大會は注視するに足るものである。

事變前水準への物價引下げ運動

物價委員會積極的活動開始

【東京國通】中央物價委員會では次々に「物價値上げ待つた」の赤信號を出して臨時下國民生活の安全辨となつてゐたが、更に四日物價委員會で問題の家賃、地代及び海上運賃の現狀維持やゴム製品の最高價格を決定、ついで紙、木炭その他今まで洩れてゐた商品の最高價格を決定する、かくて大體八月中で一應値上げ禁止の應急措置は完了するのでいよ／＼九月から物價政策の第二段階に入り、物價委員會當初の目標である事變前の水準に物價を引下げる方針を目指して積極的に活動することになつたから國民には更に生活の福音が訪れるわけである

國内産小麥、小麥粉配給統制策決定

九月中旬より實施

物價對策のトップを切つた小麥粉對策は二月以來暴利取締令改正、小賣價格公定、配給統制など漸次國家統制を强化しつゝあつたが、國内產小麥の本年度收穫豫想量は約百二萬噸で小麥粉所要量三千三百萬袋に比すれば尚十二、三萬噸の不足を示し更に國内小麥製造能力は約七千萬袋で小麥生產量を遙かに凌駕するのでこのまゝ放任するときは出廻り期以後に於ても再び價格騰貴、配給の不圓滑を來す虞あるので經濟部ならびに產業部で協議の結果この程國内產小麥ならびに小麥粉に對する配給協議會を中心とする配給機構の統制的編成を根幹とする左の如き根本對策を決定、九月中旬より實施することゝなつた

一、特產中央會、商工公會、農事合作社その他關係業者を構成メンバーとする小麥粉配給協議會を組織し(本部を新京に置く)小麥及び小麥粉の需給調査ならびにこれが調整諸方策につき政府のブレーン・トラストたらしめる

一、小麥の收買保管については現在の糧棧公會を活用する、しかして糧棧公會には小麥集散地における糧棧ならびに農產物取扱業者を加入せしめる外必要に應じその他の農事合作社をも加入せしめ、同組合をして小麥の收買價格については哈爾濱交易所の取引相場を基準として決定せしめ、更に配給數量等につき自治的統制を行はしむ、なほ各地の糧棧公會をして聯合會を組織せしめ本部を哈爾濱市に置く

一、小麥配給並に取引の適正圓滑を圖るため糧棧公會と共に哈爾濱取引所の連絡を密にすると共に哈爾濱取引所に對し所要の施設を講ず

一、小麥粉の配給及び價格統制を行はしむるため製粉業者を北滿、東滿、哈爾濱市及び南滿の四區に分つて地域別製粉組合を結成せしめると共に各地區の製粉組合をして聯合會を組織せしめ本部を哈爾濱市に置き左の統制を行はしむ

イ、所屬工場の製品小麥に對する强制混入(平均一〇%)

ロ、所屬工場に對する袋の配給

ハ、所屬工場の生產 の收買及び販出

ニ、小麥粉品質表示方法の簡明統一

ホ、各地別小麥粉卸賣物價の決定

一、小麥粉販賣の圓滑化並に小賣價格の公正なる決定を行はしむるため各地の小麥粉卸賣並に小賣業者をして小麥粉販賣組合を組織せしめ卸賣業者をして小麥粉の買付數量及び價格を右組合に報告せしむ

一、糧棧公會聯合會、哈爾濱交易所及び製粉組合聯合會は相互に緊密なる連絡を保持すると共に小麥粉配給協議會に必要事項を報告せしむ

健全生活館

十月事業開始

滿洲における不健康狀態は滿洲の氣候風土に適しない住民の生活樣式が最大原因をなしてゐるといふ見地から滿洲結核豫防會で今回十五萬圓を投じ、滿洲獨自の生活改善指導を目的とする綜合的中心機關として新京に健全生活館を開設、在住民の日常生活改善に關し各部門の研究ならびに普及をはかるとゝもに全滿に對する積極的保健向上運動の指標たらしめることに決定、新京錦町一丁目元關東局觀測所跡を改築して來る十月から事業を開始することになつた、生活館の組織は健康相談部、營養指導部、住宅相談部等のほか惱める者には精神的指針も與へようといふわけで身上相談部も試置、また保健衞生思想の普及宣傳部、生活改善資料展示室等も併置して實生活のあらゆる角度から健全生活運動を展開して行かうといふ意氣込みであるが、初代館長には權威ある科學者を、また事務長には社會事業方面に明るい教育者を招聘すべく目下人選中である、なほ同會ではこの同樣施設をひとり新京のみでなく漸次全滿各都市にも及ぼす意向でその成果は期待されてゐる

蒙古の要人

日本見學

【厚和二日發國通】最近蒙古における日本熱は素晴しいもので日本でなければ夜も日も明けない有樣であるが、この親日蒙古聯盟自治政府ではこの時期に蒙古のお偉ら方に事變下における躍進日本の正しい認識を深めようと畜產部長の郭王氏を團長に十六名の王侯や活佛達を日本見學に派遣することになつた、德王の御曹子都王(二二)や保安部長の雄王、蒙疆電政總局理事長沙拉多汝濟氏らをも加へての豪華見學團である、一行は九月一日厚和を出發、朝鮮經由日本に直行し大阪、高野山、奈良、宇治山田、東京、盛岡、豐橋、名古屋、京都、神戸を歴訪して視察するが、東京滯在は二週間の豫定である

恩賜財團普濟會

五日解散を決議

恩賜財團普濟會では滿洲國赤十字創立總會開催に先立ち五日午後四時から中銀クラブで同會解散に關する理事會を開き左の件を附議する

一、本會事業報告の件

二、本會を改組し新に設立する滿洲國赤十字社となすの件

三、本會基金處分に關する件

四、本會五年度豫算剩餘金處分に關する件

廣西の離反傾向に蔣介石狼狽す

李、白を樞要地位に起用

【上海三日發國通】徐州會戰に脆くも慘敗を喫した李宗仁はその責任を問はれて所在を晦ましたと傳へられてゐたが漢口來電によれば、李宗仁は今回軍事委員會總參謀長、又白崇禧は第五戰區司令長官に任命せられたと傳へられてゐる、李宗仁は從來第五路軍總司令、第五戰區司令長官、白崇禧は第五路軍副總司令、軍事委員會副參謀長の職に在つたものである、軍事委員會總參謀長は國民政府參謀總長程潛が兼任し、白崇禧がこれを輔佐してゐたが程潛が第一戰區司令長官となり、河南戰線を指揮してゐるため實質上白崇禧が蔣介石の副參謀長の仕事をしてゐたのである、右の新任命は國民政府の漢口放棄迫るとゝもにとみに濃化し來つた廣西方面の中央離反傾向並に同方面將來の重要性增大などにより失意中の李、白を起用して彼等の離反を防がんとする蔣介石の策謀とみられる

騎兵獨立旅長 李占鰲中將

部下二千八百と共に歸順

【大同三日發國通】敗將傅作義、何柱國の隷下にあつて山西、綏遠方面の抗日戰線に動員された暫編騎兵獨立旅長李占鰲中將、參謀長馬顯元、第四團長侯上山、第七團長梁英、第八團長 成山、第九團長徐殿卿以下その數二千八百の騎兵部隊は將近〇〇部隊ならびに晉北自治政府に歸順を申出で廿八日晉北保子灣において田中機關長臨席の下に全員參列盛大なる歸順式が擧行された、一箇旅の殆んど三千に近い大部隊を擧げて歸順し來つたことは今次事變においても稀有のことであり支那軍閥の全面的敗退についての自覺と支那軍内の派閥抗爭の結果戰鬪力を消耗、殊に恩威ならびに行はれゝ皇軍に對する信頼を有力に物語るものとして注目される、同旅は豐鎭附近に根據を有する敗殘兵で舊東北軍系を交へ幹部級には軍官學校出身青年將校が參加してゐる歸順した同部隊は今後晉北北部靖鄕保安隊の名稱の下に晉北政府管内の治安に任ぜしむることになつてゐる

共産勢力の極東進出

斷乎默過し得ず

＝イタリー官邊の意向＝

【ローマ二日發國通】張鼓峰事件の重大化に關しイタリー政府筋はその成行に深甚の注意を拂ひ、正式意見の發表を差控へてゐるが、有力方面では共產勢力の極東への挑戰的侵略行爲は斷じて默視し難いとなし、今後局面の變化如何によつては防共盟約國として毅然たる態度を表明すべきだとしてゐる

日清汽船が

上海厦門航路を開設

【上海三日發國通】事變發生とゝもに一時停止の狀態にあつた日本船の支那沿岸定期航路はその後漸次復活され上海を中心に見れば日清汽船が上海、青島、芝罘、天津及び上海、青島、大連、天津の二つの北支航路を二月より再開したほかに大連汽船により上海、青島、大連及び上海、青島、天津の北支航路、さらに大連汽船の大連、天津及び大阪商船の臺灣、上海航路がありこれらは日本内地と上海及び中支内河航路と相まち經濟再建工作に對應して北中支の沿岸航路に活躍してゐる、しかるに事變の發生とゝもに停止された日清汽船の南支沿岸航路は再開の運びに至らず英國汽船をはじめ外國汽船舶の獨壇場となつてゐるが、皇軍の厦門占領と同地の治安恢復に鑑み日清汽船では愈々來る十日より上海、厦門定期航路を運航し南支に於る同社の航運權恢復に一肌乘出すことゝなつた、當分は一月一航海で目下上海、青島、大連、天津航路に就航してゐる臺南丸を第一船として上海、厦門航路に就航せしめるが、日清汽船の上海、厦門間定期航路開設は事變始つて以來最初の日本船の南支進出として期待されるところ大きい

滿洲武德會の敎士、鍊士授與者

武德會では去る五月十四日附在滿柔、劍道、弓道、居合術高段者に對し敎士、鍊士の稱號を許したが、弓道における關東州廳農林課竹馬衛技手の鍊士號は官吏として滿洲最初のものである、稱號授與者左の如し

▲敎士號授與者

柔道五段今里新吾(本溪湖)同五段石川速水(奉天)同六段日浦勸喜(奉天)

▲鍊士號授與者

弓道四段城田次郎(鞍山)居合術波多江知路(奉天)劍道四段澤村政則(新京)同四段軍村一彥、同四段江副孝晴(撫順)同四段西野善治(新京)同四段大久保榮次(鞍山)同四段木村鐵雄(撫順)同四段菊池一雄(奉天)

受賞者決定

第七回芥川、直木賞

【東京國通】第七回芥川賞および直木賞は二日銓衡委員菊池寬、久米正雄、横光利一氏等協議の結果芥川賞は文學界所載「厚物咲」中山義秀、直木賞は文藝春秋所載「ナリン殿下」橘外男兩氏に決定した、因みに右は芥川、直木、菊池賞の銓衡ならびに授賞を統一する財團法人日本文章振興會が設立されてから最初の受賞である

公主嶺國婦

軍用毛布獻納

公主嶺國防婦人會では去る七月七日の事變記念日に全會員が持寄つた節約の結晶百四十圓で軍用毛布十枚を會員自身の手で作成中であつたが、このほど見事に出來上つたので代表安岡八重子さん、慶徳富久子さんの兩名がこれを携へて來京、三日午前九時關東軍司令部副官部を訪問獻納の手續きをとつた

ソ聯大衆この相剋愈よ激化

この世ながらの生地獄に國民懊惱

―スターリン―

スターリンが一國社會主義の建設可能論を提唱して永久革命論者のトロツキーを放逐して以來約十年の歳月を閲するが、この間スターリンは難題である農村の社會主義的再編化及び重輕工業の作興を圖るために第一、二次五ケ年計畫を遂行し、本年度より第三次五ケ年計畫の遂行期に入つてゐるが、その内容は公表されてゐない、スターリンは左翼政策の實施に於て右翼分子に對する徹底的階級鬪爭を斷行し富農中農は素より帝國時代の貴族、僧侶を極度に壓迫し種々なる名目の下に强制勞役、檢擧、投獄、流刑さては銃殺に處し名狀し難い場面を展開せしめてゐる

□

スターリンの過去十年に亘る獨裁政治は政府各機關、黨内赤軍部内、各民族共和國における深刻なる反スターリン運動を生んでゐるのは世界周知の通りである、一例を擧げればスターリン政權を呪咀する農民大衆は故意に家畜を屠殺し或ひは農村通信員の虐殺、收穫物の放任、暴動等々方法手段を選ばず反抗的態度に出てゐるこれがため勞農民の能率は著しく低下して國民大衆の實生活は苦境のドン底に陷つてゐる、スターリンは國民生活の改善及び反スターリン運動の緩和策として農村政策に再檢討を加へ在來のソフホーズ中心主義を改善してコルホーズに重點を置き、コルホーズの構成分子である個人に對してはある程度の私有土地、果樹園、菜園、家畜類の私有を許容する外政府が一定量の收穫物を徴收する外はその自由處分を認め、更にソフホーズの不擴大方針を執つてソフホーズのコルホーズに對する無償讓與、或は土地の永久使用權を容認するに至つたが、國防の强化、重工業の振起及び交通網の整備等を指標とした第一次五ケ年計畫は國民大衆の生活必需品である消費資材の生產に空前の支障を結果した

これがためスターリンは第二次五ケ年計畫において重工業の强化政策と並行的に輕工業及び農產物の增產に拍車をかける一方、從來の切符制度を撤廢して賣買制度を設定し更に一般の勞銀を吊上げ生產品の價格を低下せしめて國民大衆の生活改善に努めたが、軍備の擴充工作は輕工業の運滯となり停止するところを知らない流血の肅清工作は勞働規律の紊亂を招來し又機械類の酷使は生產力の加速度的減退を誘發するに至つた

□

この結果スターリンは遂に企業の獨立採算主義を執り一人責任制によつて支配人の權能を高め所謂支配人資金制を採用して資本主義諸國における企業の形態に接近せしめ或ひは勞働者の能率增進策として社會主義競爭又はスタハーノフ運動なるものを獎勵して勞銀の累進的出來高拂制を設定する外勤務制度まで制定するに至つた

斯くの如くスターリンは第二次五ケ年計畫においてこの右傾政策を執つてゐるが、國民大衆の不平不滿は一向緩和されず却つて猛烈深刻化しつゝある、スターリンの所謂右傾政策なるものは生產力の擴充及び農民大衆の懷柔を目的としこれによつて個人の利己心を滿足せしめてその活躍を刺戟せんとするものに外ならない、スターリン憲法も素より欺瞞的デモクラシーであるが、スターリンはこれによつてデモクラシー國家の歡心を買はんとしてゐるに過ぎない、赤スターリンが赤軍部内に階級制度を設け他面においては國民の祖國愛又は歴史尊重運動更に宗教撲滅運動を緩和してゐるのは要するに國内人心の結合を强化せんとする方便に過ぎない

□

スターリンは先づ自國の社會主義化を圖つてこれを世界革命の出發點ならしむる一個の方便として表面國際平和を强調しあれ程嫌忌した國際聯盟にまで加盟して集團的平和機構を禮讚しデモクラシー擁護の假面を被つて英米の歡心を買ふことに努めるほか最近においては外交委員會なるものを特設して外交陣營の强化を圖つてゐる、即ちスターリンは國際危機を提唱して國民の關心を外部に向けてその不滿を緩和する一面愛國心を掛揚して軍備の强化及び經濟力の擴充等々國内の改善及び八方塞りの對外關係の建直しの一方策として鎖國主義的軍閥主義を執つてゐる、スターリンはソ聯外交の一翼ともいふべきコミンテルンを巧に利用して他國に於る相剋關係の激化に努めてゐるが、建國廿有餘年來のソ聯一流の撹亂政策は諸國の知悉するところであり、歐亞の防共陣營の擴大等々によつてソ聯の國際的立場は益々不利となつてゐる、スターリンは國民大衆の無限の不平及び怨嗟の轉換策として勞農民の信望薄き經濟機構又はその他の政府機關の首腦者に外國のスパイ、トロツキスト、國民の敵等々の汚名を冠して片端から處斷し、黨指導部の失敗を他に轉嫁して民心の統一及び戰時統制準備のために全國的に肅清工作を斷行してゐるが、併しながらソ聯の社會不安と猜疑は今や全國的に瀰漫し生產力の低下と人心の不安は停止するところを知らない情勢にある

□

由來獨裁者に對する反抗分子が非合法的手段に訴へるのは不可避的現象であらう、殊に地球六分の一といふ廣漠たる面積の範圍内に大別して九十五、細別して百二十五の異民族よりなる一億七千萬の人口を擁し而も後進農業國を一氣に社會主義的大なる工業國たらしめんとして農業の全面的集團化を强行してゐるからこれに對する人間的自然性に基く反動および反抗が生起するのは自明の理であらう、反スターリン運動の最も組織的な規模の大なるものとして世界の視聽を集めたものはキーロフ事件に發端する合同本部事件、併行本部事件、ト元帥以下の赤軍將星銃殺事件及び多數外交官の逃亡或ひは最近におけるリユシコフ大將の脫走事件等々であらう、更にソ聯の人口一億七千萬のうち十七人に一人の割合をもつて指彈されてゐるといふ情勢はソ聯における社會不安と首腦部間の深刻なる相剋及び反スターリン運動の根强さを物語り、ソ聯の國民大衆はソ聯建國以來廿有餘年この方、全くこの世ながらの生地獄に呻吟懊惱してゐると云へる、現在ソ聯は「スターリンを措いてソ聯なき」形態にあるが、この獨裁スターリン政權が存續する限り反スターリン分子との抗爭は根絶しないであらう(本[illegible])

商況欄

三日後場

●大連株式(短期)

品	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿業新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	―
土木	[illegible]	―
豆新	[illegible]	―

奉天株式(短期)

品	寄付	大引
滿取	―	[illegible]
東新	[illegible]	―
大新	[illegible]	―
滿業新	[illegible]	―
同新	―	―
日產	―	―
五品	―	―
滿鐵新	[illegible]	―
同紡	―	―
鐘紡	―	―
同甲	[illegible]	―
電乙	[illegible]	―
日魯	―	―
新郵	―	―
電業	―	―
化學	―	―

手形交換高(三日) [illegible]

鮮魚小賣相塲(八月三日)

品名	最高	最低
活鯛	二一〇	八五
氷鯛	…	…
中小鯛	一三〇	七二
カスゴ	四七	三四
アコ鯛	…	…
蓮子鯛	…	…
チヌ鯛	四五	三四
アマ鯛	四五	二九
イセエビ	…	…
車エビ	二三〇	…
白サエビ	…	…
中アジ	…	…
マグロ	…	…
ブリ	二一	…
ヤズ	三〇	…
ヒラス	四六	三四
マナカツヲ	四〇	二七
マス	四二	三八
サワラ	五五	三〇
サゴシ	…	…
スズキ	三五	三〇
セイゴ	…	…
ニベ	二七	二一
アジ	二七	一七
サバ	二八	二五
赤ムツ	…	…
アコウ	六五	…
メバル	…	…
アブラメ	…	…
ボラ	…	…
スノチ	…	…
タコ	四五	…
飯蛸	…	…
紋甲イカ	…	…
甲イカ	…	…
水イカ	…	…
ヒラメ	四五	一七
カレイ	八	…
干カレイ	…	…
[illegible]	一五	一一
イワシ	一五	一一
ホーボー	…	…

讀者の領分

質屋小僧氏にスタンドより一筆

本欄は新京の個人や團體を＝それがやがて全滿を＝淨化・向上、伸展せしむる原動力となつてゐる。特に我々商業人に對しては直接機縁となる事や他山の石として學ぶべき事が多々あるので常に愛讀してゐるのです。先頃一小市民氏と質屋側の應答があつたが之も商業人には貴い參考であつた。ただ質屋側が横暴といふ用語に憤慨興奮してか不必要な迄ヒステリツクな叫びを擧げたのはどうかと思ふですな私は一小市民氏にも質屋側にも勿論一面識のない者であるが質屋側小僧氏の言ひ分にはスタンドから一言なかるべからずですな。

(一)流質期通知の件、質屋側は通知から起る極めて特殊の二三の例を引いて通知が弊害あるかの言ひ分であるが凡そ物には必ず善い點もあり惡い點もある。質屋側は部分を見て全體を判斷するといふ論理上の洞窟偶像(洞窟から空を仰ぎそれが空の全體であるとする誤謬)の誤謬を犯してゐる。こゝでは原則として通知の可否を論ずべきである。

(二)利子の問題については質屋側は一小市民氏の「內地に比して」の言葉尻を捉へこれの反駁に主力をそそいでゐるが、內地に比してすべてのものの高い位は小學の子供だつて知るところ、一小市民氏だつて勿論諒解してゐるに違ひない。こんな事は恐らくなんかの間違ひであらう位でかたをつけるべきなのだ、認識不足とかなんとか鬼の首でもとつたように一人で大見得を切つてゐるのはどうも滑稽でもあり氣の毒でもある。入質屋の多くは生活に困つてゐるのでなく酒の爲であるから利子は高くないとか、女給へのチップは平氣で出しながら質屋の利子位高いとは何事かといふに到つては、なんとも挨拶に困る言ひ分である。質屋小僧言はるゝ方が果して商人ならあんな事を言ふ筈がないと思ひますがどうでせう

(三)質屋の物品拒絶の件については在滿日人を侮辱してゐますな。今日滿洲にゐる人が「こんないらないものは質屋にもつてゆけ」と言ふ非常識な人が一人だつてゐますか「いらないもの、屑屋にやれ」の間違ひでせう。質屋の、のれんをくぐるのに、いらないからもつてゆかうかなんて戲談氣持でゆかれますかッてんだ。酒をのんだ爲か何か知らぬが原因の如何を問はずよくく困ればこそ質屋にゆくのですよ。之を要するに質屋小僧式の言ひ分はなる程あゝした者ならさぞ横暴な態度にも出るであらうとの確證を與へたようなものである。(伊丹生)

西部國境の討伐に 國軍の華々しい活躍

＝最近の討伐状況＝

西部國境附近に蠢動する共産軍は連日日滿討伐隊の急追に今は僅か分散的に各所に最後の足掻きを續けてゐるが最近の討伐状況左の如し

一、滿軍騎兵〇隊は廿九日午後石門鎭にて抗日反滿軍に包圍されたるも果敢なる白兵戰數回の後卅日田上部隊の協力を得てこれを潰走せしむ、敵遺棄死體五十、鹵獲小銃一六、彈藥二五〇、手榴彈七、わが戰死一負傷七

二、廿九日午後十一時日本軍〇〇は馬鞍谷北方にて共匪二百を發見これを擊退す、敵の遺棄死體九(內小隊長らしきもの一あり)、捕虜一、負傷多數、鹵獲彈藥五百、われに損害なし

三、滿軍騎兵〇隊〇參謀長は右門鎭西方五キロにて共産軍三百を發見しこれを擊退し敵遺棄死體十七、鹵獲小銃十五、馬四その他衣類糧秣手榴彈多數

四、卅一日午後三時又もや石門鎭西方に共産軍千三百名侵入、右部隊はこれを攻擊消滅せしむ、敵の遺棄死體百五十

五、卅一日午後八時日本軍及び滿軍は密雲北方長城線にて共匪三百を發見これを攻擊、敵は遺棄死體廿を殘し西方に逃走、わが方滿軍將校一名戰死

商業演奏旅行 第一信

暑中休暇を利用して第一線皇軍將兵並に滿鐵社員を慰問のため北滿に向つた新京商業學校吹奏樂團一行は元氣にて豫定の行動をつづけつゝあるが本日左の如き第一信があつた

水都吉林より

しつかりやつて來ますと心をこめて皆の激勵に答へつゝ私達一行二十一名は泉先生、林先生に引率されて演奏旅行の旅へ着いた。外は沛然たる霖雨が車窓に當りばつとくけける。途次つらい事もいやな事もあるではあらうが矢張り心待ちに待つたこの出發であるので皆一樣に愉快さうで互に語り合つたり又樂器を磨いたりしてゐる中でもE君はトランクから繩詰を引張り出してはほうばつてゐる、旅行に出ると喰ひしんぼうになるらしい。斯くして吾々は愉快に時間の經つのも知らぬ程だつた。

吉林驛に着いて見ると出迎への商業生や卒業生や總局の方々の姿が見えた。出發時の大雨もからりと晴れて我等の初舞台を祝すが如くである。一行は直ちに休息所たる社員俱樂部に少憩の後バスにて演奏場たる吉林陽明小學校へと向つた。

その日防空演習があるとて演奏は晝間に變更され軍隊と社員、一般市民とに公開する事になつた。

初舞臺には新京で戴いたペナントのコバルトが白色のタクに一入映えて演奏に一段の活氣を與へて呉れた。

二三日此の演奏旅行準備の爲め練習を休んだせいか私達吹奏してゐてどうも思ふ通りに行かなかつたが然し聞いて戴いた方々の感想を後刻うかがつて非常に上出來だとの事で一同非常に面目をほどこした所以であつた。

かやうに私達のこの計畫は福祉係の方々及び關係者の一方ならぬ御盡力で發表第一回にして既にこの様な盛況を見た事は誠に吾々にとつて忘れる事の出來ぬ感激であつた。

私達はあくまで自重してこの計畫をして最も効果あらしめより多くの收穫を得て終始する樣に努力する決心であります。

次回の演奏地圖們へ零時五十九分の夜行にて出發す。

俳優伍長と坂東簑助會見

映畫ファンに人氣者である松竹の佐野周二君(本名關口正三郎)映畫界が生んだ出征伍長として去る日萬歲の聲に送られて北支戰場を馳驅輝く武勳を立ててゐるが一方これも又東寶レポートのドラマの材料蒐集を兼ね前線將士慰問に戰場を馳け廻る坂東簑助君が週然にも北支戰線〇〇にてバツタリ顔を會せヤーヤーと灼熱の大陸を背景に劇的對面をした(寫眞は佐野周二伍長と坂東簑助兩優の對面)

南進國都の展望 (1)

建設の歌高らかに 伸行く都市計畫

◇……樂土政治の殿堂櫛比

杉山生

新京市政記者俱樂部一同は去る七月十五日軍住工務處長武藤國建技正、槇山官房庶務科長等で新京交通會社が誇る獨逸製大型バス・クルツプユンカー車に同乘限りなき躍進を遂げつゝある國都特に南新京方面の發展振り並に現場に於て燒けつく樣な炎暑に抗して國都建設に邁進しつゝある邦樂員の作業振りを約二時間に亘り些細に實地見學を爲した約二時間に亘り吾々が實際に見、且當事者から直接聞いた吾等の國都は豫想以上に素晴らしく、想像以上にたくましい建設譜を奏でゝゐる、果しなく廣漠とした草原を貫いて坦々たる一直線の道路はこれ又限りなくのび、大陸的な夏雲の湧く遠い地平線の彼方に消え去つてゐるかと思へば既に完成した或ひは目下建築中の大建物が蒼空を衝いてくつきりと浮び上り、雨後の筍の樣な勢で數を増して行く……青草が掘り返され地ならしされてゐるのはこれから新らしい建物が生れ出るところだ更に驚いたのは既に出來上つたものと思つてゐた公園や建物が未だ全く未完成のものであつたことだ、計畫が建てられると先づ建物の鐵筋にも匹敵すべき道路が敷かれ、それから官廳か會社がそれに附屬する官舍が生れる、やがて附近の發達に伴つて道路や公園等の骨組に肉がつけられ皮が出來、化粧迄施されるのである。

◇　◇

順天大街を中心にした國務院附近の一帶が完成し化粧の施された數年後の堂々たる近代市街美は想像し得る、だが黃龍公園以南のそれはどうなるか、全く想像するさへ困難なことである、一日も瞬時も停滯することの知らぬその力強い躍進振り、世紀の驚異と稱せられてゐるその實體が決して過大評價に非ず、全く嘘いつはりのない事實であることを知ると共に、實は二時間に亘りつかみ得た全貌の迫り來る實感が想像の上に立てられた根據のない力弱い夢を打ち破り、再認識させられたことを告白せねばならぬ、夢は實現する、ユンケル車上よりそれを述べて見やう、午後三時市公署前を出發したバスは一路大同大街を眞直に南へ進み至聖大路に入つた、ロータリを大きくカーブして至聖大路へ南方には建國大學の工事か既に始つて碎石する槌の音が聞える、建國廟には全國青少年等の聖なる汗に依る勞働奉仕地ならしが行はれてゐる、更に南嶺街道に廻り南行お天候豫報の總本山中央觀象台を左に、右に兵舍を望み乍ら徐々に町の形態を備へつつある南嶺の中心をつき拔け舗石路に出た、何處迄行つても國都の道路だけは立派なものだ、巨大ないも虫の様なユンケル車は輕いバウンドも心良く一行に變化ある眺望を與へて緩やかに進む、右手には大同學院、國立綜合運動場が見える、武藤國建技正の說明に依ればこの運動場西方に今度總工費八十萬圓で今日本一といはれてゐる名古屋の動物園よりも立派な動植物園が出來る相である、左手に勞働奉仕の作業振り見乍ら建國忠靈廟を一廻り、再び大同大街にある左方に滿洲科學の殿堂白亞の大陸科學院が清らかな南湖のすそをふんまいて新建築美を誇つてゐる、オランダ風の風車を見える、至聖大路を今度は西へ一直線南湖畔を進む五百戶の房產會社々宅の建設はもう大分進んでゐる。

(寫眞は大同廣場並に新市街方面の道路建設現場、上萬壽大街、下興亞街)

海軍獻金內譯(上)

駐滿海軍部へ昭和十三年一月十二日より七月三十日迄の獻金

△二十圓哈爾濱市モストワヤ街滿洲ホテル大田カメノ△二十五圓省立哈爾濱師範附屬小學校生徒一同代表藍允中(在支海軍慰問)△七十圓哈爾濱航務局職員一同(上海海軍慰問)△三十五圓哈爾濱鐵路局機關區客門分區職員一同△五十圓哈爾濱「メトス」主人テアコーボフ・テイゲ△一圓新京平田久美子△二十圓白城子後藤豐治△三十圓新京高橋輝夫△一百圓大阪市會△千圓大連市逢坂町(內譯)△十五圓邊見龍△十圓矢崎嘉次郎吉△十圓五十嵐兼司△十圓大西シズ△三十圓久岡サキエ△二十圓川本茂麿市郎△二十圓宮本ムメ△二十圓高桑ノブ△二十圓金森カツ△三十圓野間トリ作內△二十圓川崎トメ△二十圓內本四二神卓△十圓岩井幸助△二十圓荒木アツ△三十圓津田ヤエノ△二十圓小埜正直△三十圓牛島竹一郎△二十圓田中ユキノ△二十圓根本ナカ△二十圓西村茂光△三十圓安宅トメ△二十圓木村マサノ△二十圓大槻龍藏△十圓和田ミト△二十圓末崎トク△七十圓藤原一二△三十圓朴信敬△三十圓金周烈△三十圓李鍾善△三十圓朴秋菊△三十圓吳今錫△二十圓張寬洙△二十五圓李白為緯△二十圓張大葉△二十圓趙然信亭△十五圓朴信源△十五圓朴理俊△十圓徐乙先△卅圓尙誠號△二十圓長池文太郎△十圓張寶雄△十圓藤原ユキヱ△十圓長戶茂夫△十圓田村四郎△十五圓哈爾濱有賀廣志△五圓大使館通商課室職員一同△三十圓新京白菊小學校兒童自治會△十五圓三十錢新京普通學校自治會△四十圓興安北省索倫旗牙克石牙克石邦人防護團代表三澤達朗△五百圓滿洲帝國民生部恩賜財團普濟會代表宮澤惟重△四圓五十錢新京黑川實△七十四圓八十九錢滿洲帝國協議府職員一同△二百圓新京尾本留三郎△三千圓營口李子初△五十圓鞍山牧島金三郎△七十七圓五錢興安北省新巴爾虎右翼旗西新巴爾滿洲里特事處新巴爾虎左翼旗陳巴爾虎旗索倫旗△六百八十圓內譯自六十圓三十錢滿洲林業股份有限公司新京本店員一同△四十七圓七十錢吉林支店員△二十七圓五十錢蛟河派出所員△三百四十四圓九十五錢敦化直營所員△百圓寒葱溝作業所把頭一同員一十圓七十七錢吉岡縣成立公立國民優級學校外四校代表吳獻瑞△一百五十圓新京電氣工事組合△四百二十九圓廿錢北県ヶ滿人一同△一百圓新京淸上留八十一圓五十二錢白菊尋常小學校卒業生△二十四圓八十錢承綠華柏壽華柏壽支部△一百圓安東市飲食店組合△十圓新京鄉原忠夫△四十二圓十錢ミス東洋一同

明暗

出生

△所發路南胡同一一〇號川本麟一次女俊子(五月九日)△豐滿胡同第四代用官舍五九號太田胤通雄一郎(六月八日)△興安大路五三六中村良平次男良弘(五月二十八日)△昌平胡同六一〇一一號市川春治郎長男榮久(六月一日)△長慶街豐和胡同五〇三番地飯塚額正長女彬子(六月三日)△大經路東三馬路中交通會社川濱一年、禮子(五月三十日)△永昌路四〇二番地立信莊四號森川一男長男孝一(六月二日)△永昌胡同第一代用官舍廣瀨利正皓(四月十八日)△滿總領事館警察官舍二十八號小西主計、英亮△千早町六番地二三號一松浦恒雄次男和彥(三月三日)△順天大街交通部內食堂田中熊惱長男一郎(六月十六日)△寶淸胡同第四代用官舍五九八號古屋正夫長女都子(六月四日)△永昌路代用官舍一五〇田淵嘉八長男康文△豐樂路一三七大政ビル二號永山明長女明美(六月五日)△同光胡同三一二號高橋一正長女浩子(六月十八日)△昌平街六〇五番地佐野與一郎五女昌子(六月二十二日)△昌平街六一二號石恒梯次長女幸子(六月十四日)

死亡

△吉野町五丁目十番地野村正勝(昭和十二年十二月四日生)七月十三日△興安大路陸軍代用官舍六ノ二〇號橋本つゆの(明治三十七年五月十五日生)七月十九日△三笠町三丁目十一番地松田アパート二十六號小柳たけ(明治十一年一月二十七日生)七月二十二日

家庭

うだる夏・疲勞回復に 紅茶を召上れ
風味を失はぬ台灣茶の入れ方

グングン騰る水銀柱、うだる樣な暑さの中に一日の仕事を終へた時、一杯の紅茶は暑さと疲勞にだれ切つた身体を爽快にし、夏の夜の團欒にふさわしいものです。この紅茶も從來は殆んど輸入品でありましたが、國産品として優秀な台灣紅茶が頭角を現はして以後、貿易統制、國産愛用の掛け聲が拍車となつて、今では

〔台灣〕紅茶が全國を風靡するに至つてゐます。台灣からはこの他ウーロン茶、包種茶が産出され、內地は勿論朝鮮滿洲にまで賞味されてゐますがその快い香氣と共に、身體を爽快にし、疲勞を回復する効果は既に定評となつて居ります。台灣でいつ頃から茶が作られたかといふと大體三百年前に、自生せる茶葉を焙製したのだが、治めて、明治初期に至つて漸く近代化し盛に海外に輸出され好評を博すに至りました。

そこで紅茶の入れ方は、先づ茶の分量を一人一匙として

〔紅茶〕の土瓶に湯を入れてこぼし、土瓶を温めてから紅茶を入れ沸騰した湯を注いで、そのまま四五分おき、茶漉しでこして注ぎますと、香氣も豊かに保たれます、茶を入れてから火にかけたりすると澁味が出て紅茶の特徴たる風味が全く失はれてしまひます。紅茶はヴタミンもあり、お子さんにも適しますから、家庭用として好適です。

幼兒や子供に多い あせもの豫防と手當

發汗が強く、そのため皮膚が常にジトジトしてゐると汗の化學的刺戟と、それに摩擦といふ機械的刺戟が加はつて粟粒大の赤い發疹がたくさん出て來ます。この汗による發疹は肥滿した人や、特に汗かきの人或は皮膚の弱い人には大人でも起りますが、主として皮膚の弱い幼兒や子供に多いものです。俗にはあせもの名で呼ばれてをり、專門的にいへば急性濕疹の一種です、放つておくといろいろ不潔な黴菌などが付着して厄介な腫物ができたりするものですから輕いうちに早く治してやるやうに努めねばなりません

（手當）としては輕いものならシツカロールや亞鉛華澱粉の類を撒布してやるか、または石炭酸亞鉛華リニメントを塗つてその上から亞鉛華澱粉をふつてやります。ひどくなつたらウイルソン軟膏をつけてその上にシツカロール等をふつておきます。民間に行はれてゐる桃の葉を煎じたお風呂に入れるのも大變よいことです

（豫防）としてはなるべく汗をかゝせぬやうに注意することが大切です。そのためには暑い日當りの場所をさけるとか、日中には腹巻に腹掛くらゐで裸にしておくとか、寐かせるときには水枕を用ひるとか小さな子供になるたけ汗をかかせない様氣を配つてやることです、水枕を幼兒に用ひるときには肩や背が冷えないやうタオルをあてがつてやることを忘れてはなりません、つぎに汗が出たらよく注意して何遍でもふいてやり淸潔にし、摩擦をふせぐために亞鉛華澱粉を撒布してやります。家庭に風呂があれば暑い日の發汗の激しいときには一日に二度ぐらゐ入浴させる事が宜しいことです

"光の園"南靜子さん イタリーへ……

大分縣別府市のカトリツク教會經營の結核療養所「光の園」病院長南靜子さん（三〇）はさきにわが國を訪れたイタリー訪日使節團長パウルツチ侯の招きを受けてわが國訪後施設の參考にもと二ケ年の豫定でイタリーが世界一を誇る結核療養所施設視察のため來る十五日門司州帆の白山丸で渡伊することになつた

靜子さんは元帝國女子醫專附屬病院の醫局長を勤めるかたはら帝大でレントゲンの研究を重ねてゐたが光の園の事業に感激自ら進んで同園結核療養所に轉じ獻身的に働いた人で本年四月パウルツチ侯が同園の視察をした際同孃の犧牲的な獻身振りに心から感激是非イタリーを訪れるやうに勸め渡伊出來たらパ侯自身が案內しようと固い約束が出來てゐたもので今回その約束が實現することになつたものである

夏 お辨當八戒 詰合せは危險！

どこへゆくにも辨當は成るべく自家製のものを持參することを原則とすること。

止むを得ず出先で求める時は、製造した時間をたしかめ尚一應中味を檢べること

それにしても辨當は、食する直前に求めるやうにし、ながく持ち歩いてから食さぬやう心がけること

夏のお辨當として適當なのは、酢を用ゐた壽司や、梅干を入れた海苔巻、握り飯類、これらは比較的長持して安全

食物を詰める箱や經木は、十分乾燥したものを用ゐること

詰め合せる物は何れも同じ溫度に冷ましてから詰める事熱いものと冷いものと混ぜて詰めるのは一番腐敗を招き易い。

これからの辨當のお菜は、煮たもの燒いたもの共に、普通以上に十分に加熱すること

とりわけ鷄卵の調理品や魚肉類の作り方に注意すること。

小骨の多い魚類は腐敗を招き易い。

一度箸をつけたものは腐敗し易くなつて居るから、殘つた辨當を再び食する時は、特に念入りに注意すること。

けふの番組

［M・T・C・Y 新京放送局］ 四日 木曜日

ラヂオ

朝

六、二五ニュース（東京）
六、三〇建國體操 引續き入港船のお知らせ（大連）
六、五〇中等滿洲語講座（大連） 秩父固太郎
七、一五朝の音樂（大連） ピアノ獨奏 ピアノ協奏曲第一番ショパン作曲 A・ルビンシュタイン ロンドン交響管絃樂團 指揮 ジョン・ルビンシュタイン
八、二〇氣象通報
八、二五建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座（哈爾濱） 夏期に注意を要する細菌について 醫學博士 代田稔
一〇、二五料理獻立（哈爾濱）
一〇、三五家庭メモ（哈爾濱）
一〇、四〇經濟市況（大連、新京）

晝

一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）
〇、〇一晝の演藝（大連） 輕音樂と歌謠曲 獨唱 淸水君子 クラリネツト 東松二郎 サキソフオン 伴奏 山下放送樂團 指揮 山下久
一、獨唱 月と影 ロビン作曲
二、クラリネツト ブループレリユード ビショップ作曲
三、獨唱 雨のブルース 服部良一作曲
四、サキソフオン サンスポツト トランバー作曲
五、獨唱 罪な噓 マーフイン作曲
〇、三〇ニュース（東京、新京）
一、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、五〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京）氣象通報、ニュース（新京）
四、三〇野球試合實況（西公園野球場より中繼） 法政―電々（市況、ニュースの時間には中斷す）
四、四〇經濟市況（大連）
五、二〇ニュース（鮮語） 演藝（鮮語）＝野球なき場合放送＝

夜

六、〇〇子供の時間 接續曲 僕の兵隊さん 吉田一夫編曲 ピアノ 磯部洋三 ヴアイオリン 田中良一 チエロ 太田鐵雄 クラリネツト 山崎新三（東京）
六、二〇コドモの新聞 村岡花子（東京）
六、二五國防講座 烈國の軍備（陸軍） 關東軍報道班 陸軍歩兵大尉 中島鈴三
七、〇〇ニュース（東京）ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
七、三〇國民歌謠（東京）
七、四〇航空唱歌 一、グライダー日本 二、東京より大阪まで 合唱 リーゼルグルッペ 伴奏 東京放送管絃樂團
八、〇〇講演（東京） スフ工業の現狀と將來 片倉三平
八、〇〇ピアノ獨奏（大連） ヤルツオフ・アンドレイ 一、ロンドカプリチオーソ メンデルスゾーン作曲 ベルトルディ編曲 二、ノクターン作品九番の一 ショパン作曲 三、雲雀 グリンカ作曲 バラキレフ編曲
八、二五歌謠曲（コロムビアレコード）（大連） 會社提供 南京みやげ ミス・コロムビア 伴奏 コロムビアオーケストラ
八、三〇ラヂオ時局讀本（東京） 代用品の巻（二）
八、四〇義太夫 義經千本櫻 鮨屋の段 浄瑠璃 田中相生 三味線 鶴澤才太郎
九、一〇長唄（東京） 楠公 唄 杵屋勘次、外 三味線 杵屋正次、外 囃子 望月連中
九、三九時報、ニュース、ニュース解說（東京） 氣象通報、河川水位通報、ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
一〇、三〇ニュース再放送
一〇、四〇北滿の時間（哈爾濱）
アナウンサー小澤、田中（晝）上森、荒井（夜）

健康相談
乳兒を伴れて僻地へ 適當な醫療準備を

（問） 初歳の女兒（今年二月生れ）を連れて一家僻地に赴任する者ですが赴任地には公醫も居らず甚だ心細う御座ゐます、大體どの樣な醫療準備をして行つたら宜しう御座ゐませうかお伺ひ致します（桃子）

（答） 最良の方法は家族の方を專門醫の居る土地におかれることが第一です、と申しますのは小兒科にては年齡により病狀により藥の種類、用量共に甚だ異り、濫に素人が用ひる時は甚だ危險性が御座ゐます、賣藥にてもその通りです、止むを得ず僻地に連れて行かれた場合には多少不加減の時には直ちに飛行機にても專門醫の居る土地に出て適當の處置を受けなさい、其程小兒の病氣は急を要する場合が多う御座居ます、强いて藥を携帶されるなら消化劑、ビオフエルミン、高熱を出し便性惡く痙攣等を來たす樣な場合には先づ浣腸をしなさい、携帶にはイチヂク浣腸器等便利です、消毒劑としてクレゾール石鹸液等を用意して行かれるのも良しいでせう。最後に臭々も子供さんに濫に服藥注射等御注意下さい（回答者新京特別市立醫院小兒科醫學士樋口四郎）

連載漫畫 傘屋のやんちゃん 畫 ひさし

ハイッ
ナアンダ サカダチカ
ハイッ
ハウ

新刊

富士（九月號）

▲新秋九月號と云つても八月上旬に出るのであるが「富士」はさすがに讀んでコクのある讀物が多く秋の讀書シーズンを心待ちさせる內容を見せてゐる

▲呼物の一つは三角寛作の「國境の女」近頃山窩ものから探偵ものゝ方へも特異の才を發揮しはじめた作者の力作である、ソ滿國境に舞台を取つたスリル滿點の作品だが探偵實話であるといふことにも、又格別の興味が感じられる

▲實話はこの外にも特輯の三大實話小說があるが「俠氣二代」「魔の黄金鄕」「不二洋子物語」の三篇中でも香見師の俠氣を扱つた「俠氣二代」と劍戟女優として有名な不二洋子の半生記が特に面白く讀まれる

▲「空の冒險と手柄話座談會」は生々しい事變の記事しかも國民の關心を惹くこと最も多い航空隊の記事だけに生氣潑剌として小氣味よい讀物だ

▲其他新戲篇中の傑作には「大俗諢」浪六「戰國町人魂」森田草平「赤心交響曲」戸川貞雄「混血娘賣出し」橘爪健―其他がある

「主婦之友」（八月號）

今や廢物再生の運動漸く盛んになつてきたが、思へば既に「主婦之友」は七月號に於て「廢物利用全集」の附錄を提供してゐた。本號は更にそれに引續いて、木綿禁止に對應した「和洋衣類の再生法三百種」で婦人雜誌として國策的な立場を强調してゐる。まさにこの時代の國策に先行し戰時體制の先頭を切つて銃後の家庭を指導してゐる概がある。それだけに雜誌の隅々までみなぎる時局の緊張が我々を撲つ。

例へば、本誌は忠勇なる皇軍勇士の家族へ贈る慰問號で恩給扶助料案內を初めとするその遺族や家族にすぐ役立つ記事、激勵する記事、或ひは慰安記事等を集めてゐるが、その眞面目さには頭が下る。同時にかの「婦人愛國の歌」姉妹篇として「少年少女愛國の歌」の募集計畫まで發表されてゐる。

あまりから國策にぴつたりした編輯では少し固すぎはしないかとの感もあつたが、仲々どうして娛樂記事は他誌を拔くオール・ヒツトの陣容である。矢張編輯士の緊張がこゝにも力を及ぼすわけだらう。美人島探檢記や幽靈名所ユーモア探檢記など近來にない異色讀物である。（特價六十錢送料七錢五厘・東京神田・主婦之友社發行）

學藝

小說 若い日(四)

志摩れい子

「うふ、智子のおませ學が始まつたよ、だが何だなあ、都十は智子と反對で何でも深く考へすぎるよ」

いつのまに來てみたのか一番上の兄の一郎が片手の煙草に火をつけやうと火鉢の上にのしかかつた。その背中を智子はいやと言ふ程どやしつけながら、

「失敬よ兄さん、智子だつていつまでも子供ぢやあないわ」

「痛いなあ、何だいつまでたつても戀人の一人も出來ないくせに、お前なんか子供だから誰も相手になんかしてくれないのさ。」

「ぢやあ兄さんは、あるの」

智十の茶目つけた茶色の目がくるりと動くと

「あててみようか?」

「お前なんかにわかるものか」

「知つてるわ、ちやんと、いつか兄さんのね、ノートに誰かさんの寫眞が這入つてたんだもの。わあい、紅い顏してる面白いわ。」

「何ですね大きな人達が子供みたいに喧しく言つて」

「智子仕樣がないんですよ。母さん」

「違ふわ、お母さん、お兄さんよ」

「何ですね。」

「あのね母さん、いゝ事言つたげませうか。お兄さんのお嫁さんのことよ」

「おや〳〵智子が何かい、お嫁さんをみつけてあげるのかい」

「こんな奴にみつけてもらはなくつても、智子の御主人になる人大變だよ、こんなオテンツク」

「いしだ、ね母さんお兄さんのお嫁さんね言つたげませうか」

「お兄さんもお兄さんだけどまあ男の人は別に早くなくつてもいゝけれどねえ都子、今も原田さんの奥樣がみえてたんだけど、あのお話どうするの、お前のすきな樣に先方さんにお話するんだから別に何も考へる事ないのだよ、思つた通りを言つてごらん」

「エヽ」

智子は姉の都子の袖をひつぱりながら、

「母さん、姉さんそんな人いやにきまつてるわ、だつて原田さんの叔さんの姉さんの子供で市役所に勤めてる人、あの女の出來そこないみたいな人でせう、ねエ姉さんあんな人きらひだわね」

「これ智子お口がすぎます」

「だつて、姉さん私言つたげるわ」

「あの市役所の御令嬢か、彼奴かあ。」

「何ですね、一郎までが」

母親は子供達の惡口を輕くとがめながらもほんとにあの方は一寸柔しすぎるわねエ」

「柔しいんぢやあないわ、あんな人ニヤケ坊主つて言ふのよ、ねエ母さん松子さんのお兄樣知つてらつしやる?」

「一度だつたかお目に掛つた事があつたかね」

「お兄さんのお嫁さんはね、母さん、松子さん、それからお姉さんは松子さんのお兄さんね、母さんもうきまつてるのよ、松子さんが言つてたわ。お姉さんのお話をしに十日頃向ふの方がみえるんですつて。それでね、先に都子姉ちんのお氣持をきいてみて下さいつて、智子先たつてたのまれて都子姉さんにお話したらね、姉さん」

「智ちやん」

姉の都子がたまりかねて、口を出すのへ

「姉さん默つてらつしやい、私が言つたげる」

「もう解りましたよ、智子のどこにそんな蟲があるのかね。それなら私も安心ですよ、だけど智ちやん今お兄さんの事お言ひだつたけれど」

張家口の近況

T・M生

かつて「塞北の上海」として對蒙貿易の據點たる盛名を恣にした張家口の町に、いま赤新しい經濟活動の中心地として躍進しつゝある。市街を塗りつぶすものは素晴しい勢で增加する假名文字の看板とカーキ色の協和會服と顏色の惡い島田髷だ。これは良かれ惡しかれ、中國と蒙疆と滿洲國を通じて最も普遍的な日本勢力の象徵であらう。橋頭に立つ巡警もイキなカーキ服に金筋の入つた帽子で、短劍を腰に潑剌と交通整理をしてゐる車上の客は――これを一瞥に及ばなくては肩身の狹い思ひのする――協和會服の何々委員、何々監察官、何々運事官となつた。試みに最近の邦人數を調べて見ると(六月十日現在)

	內地人	半島人	計
男	一、五七一	一〇八	一、六七九
女	一、〇二二	一一二	一、一三四
計	二、五九三	二二〇	二、八一三
戶數	七六四	四八	八一二

合計二千八百十三名となつてゐて前月同日に比して二百四十九名の增加である。增加の勢は當分の間一ヶ月に二百五十名位と見てよいであらう。

在留邦人數のバロメーターともいふべき日本小學校も、事變前假校舍で店開きをしたものの、日に日に增加する兒童を收容するには餘りに手狹となつた。當時わづかに三十名そこ〳〵で開設したのが、今年六月一日現在では百五十六名に達し、暑中休暇明けには三百名を突破するであらうと見られる。これに對し豫算約十七萬五千圓を以て、兒童約八百を收容すべき敷地一萬坪のモダン校舍が今年中に出現する手配となつてゐる。

元來、張家口の市街は、東西より迫る丘陵に挾まれ、その奥地も南北に流れる淸河の沿岸に伸びてゐる。河の東岸は京包鐵道(舊京綏鐵道を去る六月二十日より改稱)を中心として發達した新市街で、日本總領事館、英國領事館、ソ聯領事館等の外國公館がある外、日本人經營の商店、旅館、カフェー等は大多數、驛と淸河に挾まれた繁華街に散在してゐる。新市街は西岸なる上堡及び下堡と淸河橋を以て結ばれてゐるが、張家口のショッピング・ストリートは新市に怡安街、下堡に南武城街を擧げることができる。後者を銀座通りとすれば、前者は淺草で、名前だけは東亞大劇場たる堂々たる劇場あり、附近に數軒の理子、茶室も散在してゐる。

東西市街をつなぐ淸河橋は獨立せる二條の鐵橋を併列せるもので、市街の最重要交通路である。この上流約三百メートルのところに別に蔭鄕橋があるが、これは現在自動車を通さないので、殆んど利用價値がない。都市計畫によつてこれを擴大改築して重要路線となすこととなつてゐる。

生產面小說

—中本たか子「織布」(『文藝』八月號)—

生產面を描くこと、それを大いに主張してゐるこの作者である。その主張のまゝに、これを作品の上に描き出してゐること、一應敬意を拂つてよい。

描かれてゐるのは東京龜井戶のモスリン工場、其處に働く何人かの女工たちである。彼女らの仕事の實際、そこにある喜びと苦しみ、見廻りと言はれる上に立つ女の不遜振りと彼女に對して女工たちが反感を募らす場面、休息の合間、男に對する氣持の動き、まさにさうした社會をよく視たものでなくては描けぬものではあらう。

だが、これだけではやはり不足感が殘る。描かれてゐるのが大體八、九年前の事らしいのである。それに枚數の關係もあらうが工場の一部分だけが描かれてゐるに過ぎない。二人乃至三人の女のタイプが描かれてゐるに過ぎない。意圖は良いがなほそれが充分生かされてゐないのである。(御垣衞士)

聖歌祭

菫川千童

鋪道の白夜が明ける。ピエデイ・グロッタのフエスタ!
われら、ミーチヤ王國の藝術蕩罪はどこへいつた　カッフエ街のヂャズの轟が斷かに　左樣　泥醉したたかにせ濡れたガラスの石甃に一擊喰つてぶつ仆れじぶんの眼い鼻血に接吻したことは確かに憶えてる　はてはて
わが意識は幽明おどろ　惜々に惑ひて微光をふき消し
ジュデイカの水に漾れながら死の口かみ一重に去つたらしい　なん刻の后であらう　冷やびやの夜露が零れおちて
ミーチヤの目が醒めた　頭に感じる腦の惜々　いやにムンクの筆觸で漾らぎ　イズラエルの彩りに　尙た眩惑の裲づまが趁りゆき　ふり仰ぐ瞬間翹　つけた蘇枋いろの魑魅罔兩なんどの類が　おお　ネリロポリスと覺しい
ミーチヤの創る詩片のひらひら　惡い夏空に倉皇と　黑碧抹つて　漭迯の聖歌　さつと　群がり群がり　一萬　二萬　三萬　と　ミーチヤの身邊を飛んでいつた。

紹譯 茶女(四)

孟超作　川內堯譯

「私が十三になつた時、私は小學校の三年でしたわ、その時私たちの店が突然つぶれましたの、そして私の父はその年に死んだんですわ。何でも店は支那の貨幣と外國の貨幣との相場の變動のためにつぶれたつて事でしたわ、そして父も店の仕事の心配から病氣になつたのでした、その死ぬ直ぐ前まではつきりしない言葉で銀行の支配人を罵つたりしてゐましたわ!」

「父親は死にましたけどまだよそからの借金がありましたその利子が積つて家は大へん苦しくなつて來たのでした、母親は泣いてゐるばかりでどうする事も出來ませんでした去年S世界が出來て、外に方法もないため私が此處で働くやうになりましたの、母親はそれも嫌がつてゐますけど」

彼女はさう話しながら、眼はもうまつ赤にしてゐた。その多感な彼の氣持にも一種言ひやうのない悲愴な氣がしてゐた。

「今は――それで家はらくまつてるの?」

「えゝ、近頃は幾らか好いんですわ、毎日勘定で頂くお金でどうやら食べて行けますわ、でも、でもこんな暮しのことをもうお蹈きになつてはいやですわ、これも變態的な賣笑みたいなものですもの!」

彼はぴつくりしてさう尋ねた。

「何だつて?」

「さうよ! 毎日お化粧をして笑顏をつくつて遊びに來る人達に媚を獻げるんでせう、その方達は一杯のお茶を飲みにいらつしやるだけだけど、こんないやな樣子は本當に苦しいと思ひますわ。私はあゝした人達から蔑まれる度に、いつも夜家に歸つては朝まで泣いてゐるんですわ、早く此處を出てしまへたらいゝと思つて、でも家がさうなつてしまつたし、年老つた母はゐるし、やつぱり續けて行かなくちやならないんだわ。」

彼は彼女の話を聞き、心に憐れみを感じてゐたのだが、それは憤激に移つて行つた。

「君達のも立派な職業だよ、みんなから侮辱されるべきぢやない。」

「みなさんがさう仰言るわ、でも私たちの傍にいらつしやるとそんな考へも變つてしまふらしいのね、ひよつとしてこちらが不愛想にしてゐると卓をたたいたり、茶碗をぶつけたり、わたしたちをひどいこと言つて罵つたりなさるんだわ、また少し私達が笑顏を見せると、私達が浮氣だとか何とか仰言るんだわ、それに色んなことをして私達を誘惑しようとなさるでせう、二階にゐた翠姑娘なんかそれはひどい目にあつたものだわ、ほんとに!」

「この前いらつしやつた時、蓮色の長袍を着た小さな子を御覽になつたでせう、洋裝の子と一緒にゐた……あれが可哀さうな翠姑娘だつたのよあの人、はじめ不良に結婚するゝ言つて誘はれ何處かに連れて行かれ、結局へんた所に賣られてしまつたんだわ、あの娘、ゆうべやつて來たわ、それはいゝ服を着てたけど、苦しいつて言つてたわ、そして歸る時、よく氣を付けなさいねと言つて行つたわ、泣かんばかりにしてね……」

新刊紹介

△新京官話指南(昔康・武藤富男共著)新國家にふさはしい題材を以て滿洲語學習用の書として編纂したもの、先づ論文篇あり後にその日譯文を揭げてゐる。題材はいゝのだが必ずしも初步から高級へと進む順序にはなつて居らず一程度の學習を終つた者に薦らるべき書である。四六判一九八頁(新京興安大路一一六、滿洲行政學會、一圓五十錢)

△學べ!獨逸國民生活(森崎善一著)まさに表題通りの本である獨逸人といふものがいかにその日常生活に無駄のない暮し方をしてゐるか、それが實例をあげて詳しく說いてある。現下日本人に大いに參考とされるべきであらう、なほ本書の用紙に再生紙を使つてあるのもふさはしい、四六判一九六頁(東京市芝區西久保八幡町二六千峰書房、八十錢)

△農業の滿洲(七月號)中村如峰「營農助成政策と邦農の立場」池田實「滿洲に於ける肥料問題」鈴木梅太郎「農業の滿洲を語る」等(大連市羽衣町一、滿洲農業團體中央會 三十五錢)

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

Eye Water ROHTO

ロート目藥

藥價	
小瓶	20錢
大瓶	30錢
徳用	50錢
小兒用	20錢

現代眼科藥の最高標準

ロート目藥は我邦眼科醫界の權威、井上獨逸醫學博士が國民眼科衛生の立場に於て多年研究の結果、治療上並に健眼上、最も有效適切なる處方を、藥學博士中尾万三先生指導の下に調製せるものにして我國醫學、藥學の粹を蒐めて現代眼科藥の最高標準を行くものであります。

家庭藥の使命―効力第一

手輕に用ひて眼病を早い目に治すといふことは家庭藥たる目藥の第一使命であります。ロート目藥は優れたる收斂作用、防腐、殺菌作用、消炎作用、鎭痛作用など、凡そ眼病の治療に必要な諸作用を完全に具備し、從つて何等他の藥液を以て眼を洗ふ手數を要せずして確かなる治病効果を有するものであります。

眼を刺戟せず（シマズ、イタマズ）

ロート目藥は近代眼科藥の理想を實現し點眼して眼に不快な刺戟なく（シマズ、イタマズ）眞に「眼の醒めた樣な快感」を覺えることは誇るべき特色の一つであつて、これは眼病治療上は勿論、又スポーツの前後或は讀書、記帳、裁縫などの細かい仕事に從事する時に用ひて最良の効果を收めます。

適應症

結膜炎、結膜充血、眼瞼緣炎、角膜炎、學校眼炎
トラホーム、疲勞眼、角膜翳、麥粒腫、淚囊炎等
俗稱（のぼせ目、はやり目、たゞれ目、やに目、血目、かすみ目、ほし目、こり目、くもり目、雪目、めぼし、つき目、はれ目、かわき目等）

本舗　山田安民藥房
營業所　大阪市東區南久寶寺町
工場　大阪市東成區猪飼野町

心得べき眼の養生法

戰時にも前線と後方を問はず現代人にとつて、眼の健康と其とは正にその生命線である。現代人よ、汝の眼を護りたまへ、そして正しい眼の養生法を知つて置かれることが肝要である。以下眼病の中でも一般に最も多い結膜炎と角膜炎に就いて述べて見よう。

結膜炎（はやり目、やに目、ち目、トラホーム、はれ目等）と角膜炎（かすみ目、なみだ目、ほし目、たゞれ目等）に就て

一、結膜炎　これは結膜（即ち眼瞼の裏及び白眼を蔽うて居る薄い膜）に起る炎症であつて、本病に罹ると結膜が充血し眼脂が出る、眼瞼が腫れる、明るい光線に觸れると眩ゆくて眼が開けられない、又涙がよく流れ、チクチク眼が痛むことがある。俗にはやり目、やに目、はれ目、ち目等と呼ばれるのがこれであるがトラホームも結膜炎の一種である。

原因はコッホウィークス氏菌、淋菌其他の細菌、或は汗、直射日光、煙塵、風水などによることが多い。

本病に罹つたならば、硼酸洗劑の如きれいな冷水で眼をよく洗ひ、眼脂などの不潔なものを拭き取り毎日數回、本病に有効なロート目藥を點眼するとよい。

結膜炎に對するロート目藥の効果

ロート目藥が結膜炎に對して特に著るしい治療効果のあるのは何によるかといへばそれは第一に、ロート目藥の強い殺菌作用によつて病原菌を殺し、消炎作用によつて結膜の炎症を消散せしめると共に收斂作用、鎭痛作用によつて直接に充血や腫れを引かせ、痛みを止める等の働きが綜合的に、且つ合理的に行はれるからである。即ちロート目藥が無刺戟性（シマズ・イタマズ）の特性を併せ備へてゐることは、實に近代眼科藥の理想を實現したもので、點眼して眼の醒めた樣な「ハッキリとした快感」こそ、ロート目藥の誇るべき特色の一つである。

二、角膜炎　これは角膜（即ち眼球の黒い部分）に起る炎症である。その症状としては黒眼に小さい白い星が出來たり、又これが潰つたりする、或るものはひどく涙が出て眼瞼が痙攣し、又は疼痛を起し、又結膜炎の樣に光線に對して羞明を感じ、眼みを覺ることがある。俗にかすみ目、ほし目、なみだ目、たゞれ目などゝ呼ばれるのがこれに屬する。

本病の家庭療法は、大體結膜炎の項で述べた通りを實行すればよいが、羞明感が特に甚しい時には眼帶をかける事が必要である。

角膜炎に對するロート目藥の効果

ロート目藥の優れた消炎作用は、角膜の炎症に對して極めて有効に働き、其き收斂作用と相俟つて、眼の曇りや、ほしを去り、且眼瞼の痙攣を緩し、炎症の減退に從つて羞明感や流涙が少くなり、鎭痛作用によつて患部の疼痛は抑へられ茲に著るしい効果を見るのである。

火災　海上　運送　自動車　各保險　取扱
國際運輸保險部
帝國海上火災・朝日海上火災
大連火災海上・三菱海上火災
日本海上・扶桑海上火災

新京で正確な信用出來る
技術自慢の古い店
龜岡疊店
電話③五三一六〇

喫茶　紅白　王寶　隣スレバ銀

技術優秀　タケヤ靴店
三笠町二ノ一一　電3五二三六

和室・洋室・各室卓上電話付
高雅ナ茶室、撞球場アリ
大都ホテル
日本橋通り一五
驛ヘ二分
電③6016　6017
最も美味しく極メタル食堂、宴會場設備
大都グリル

亡國病とHS線療法
男女　淋病根治
◉迷へば一生の損◉
其他一般慢性病專門
東京樂生堂HS線新京療院
新京祝町二ノ四（西本寺西側入）

小兒科（入院隨意・往診應需）
新京神社ノスグ前
長春醫院
院長　徳丸スガ
電③六二二四一番（無二善ゐ）

料亭　桐壺
梅ヶ枝町
電三・四七二九〇

營業課目
鑛山測量
鑛山調査
鑛石分拆
鑛石鑑定
一般測量及製圖
青寫眞測製にも應ず
尙鑛人には通譯を要せず
技術正確　責任出願
鑛業法ニ依ル正規製圖並出願手續
新京八島通四四
電話③六四四七番
滿洲鑛業社
社長　土方龜次郎

親切　叮嚀　迅速
新京永樂町五
亞細亞タクシー
電③二五二四・二五二五番

民事商事刑事訴訟
法律顧問及鑑定
會社組合設立手續
特許商標出願審判
原法律特許事務所
新京事務所　新京曙町三ノ二四　電話3四七七番
奉天事務所　奉天浪速通廿八番地ミヤコビル　電話3三一六番
衆議院議員　日本辯護士協會理事　日滿法曹協會理事　陸軍大臣指定軍法會議辯護士　律師　辯理士　原惣兵衛
陸軍大臣指定軍法會議辯護士　律師　辯理士　小松久雄
法學士　律師　田崎昌亮

質
大口歡迎
お電話次第御相談に應じます
和洋服は特に勉强
柳屋質店
吉野町二丁目平木洋行裏小路入る　電③三一五二

滿洲興業銀行
本店　新京大同大街
市内支店
大同大街出張所　康德會館内
南廣場支店　祝町
日本橋通支店　日本橋通
支店出張所在地
北京で一番落ちついて氣持ちよい旅館
北支へ御旅行の節は是非御利用を御待ち致して居ります
北京協和旅館
北京西裱褙胡同五七
電話東局二六六四番

時計を生かすは技術の力
何回修繕しても御滿足でない時計は一度當店に御相談下さい
蓄音器　萬年筆　責任修理
天龍堂
大和通四二（滿鐵病院西横）
電話③二〇三九番

病室新設
日本赤十字社救療所
内科　性病科
花柳病科
肛門病科
入院隨意
筈元醫院（ハズモト）
新京ダイヤ街老松町
電話③五六一六番

納涼ついでのカモ チト慾が深過る

國都禁獵地帶荒し近頃頻々 不屈者、嚴重取締り

國都及びその近郊は人家稠密地帶又は水源地公園その他特殊地帶である爲めにほとんど全部が禁獵地帶であつて、鳥獸を獵つてもよい所はほんの僅かな一部分のみとなつてゐる、ところが最近知つてか知らないでかこの禁を破つて鳥獸を獵する者が相當ある模樣で、殊に淨月潭に納涼の人々が同地の鴨がこゝは禁獵地であるのを捕へることは害鳥ならとも

安心と悠然と泳いでゐる所につけこんでひそかに獵を行ひ納涼に行つても只は歸らぬとすつかりカモにしてゆくとのことに首都警察廳保安科ではこれは怪しからん、禁獵地帶である淨月潭で鴨を捕へるなぞとは言語道斷、その非は勿論、極く小部分である禁獵地帶に非ざる所でも妄りに鳥類を捕へることは害鳥ならとも

かく鳥類愛護の精神からも、又國都近郊の野趣を損する上からも感心しないとこれが取締りを各關係機關と連絡を取つて嚴重に行ふことに乘出したが來る九日より日滿軍人會館で開催される林野局主催の國都の美化その他の關係機關打合會にも重要議案の一つとして上程されることゝなつた

として四道街署を捜査本部として全市に非常線を張り捜査中である

お題目だけでは駄目 軟派退治乘出し

協和會赤嶺留守役 職員肅正の辯

新興滿洲國三千萬民衆の指導機關である協和會では銃後國民の自肅自戒は先づ協和會員からと中央本部からのお達しに依り職員でダンス遊びするものを嚴重取締り指導分子として民衆に範を示すことゝなつてゐるが更に一層積極的に全般的軟派退治に乘り出すことゝなり、甘粕總務部長の命を受けた赤嶺人事科長が、その留守中に協和會々務職員自肅自戒の參謀長格となつて大いに肅正の實を擧げるべく張り切つてゐる、赤嶺氏は語る

口先ばかりでお題目を唱へても結局は駄目です、職員が範を示してかゝらねばならない、協和會では別にダンスが不可ないといふ譯ではなく藝者遊びもカフエーも總べてリつくるめて非常時を克服して行かねばならない、青年等を浮華輕佻の風から救ひ眞に興國基礎とするところに目的がある譯です、大いに馬力をかけてやりませう

新京附近の 史蹟探査

市公署教育科では新京附近の史蹟保存の事前から來る七日の日曜日滿日文化協會杉村主事、民生部禮教科山田保存股長に委囑して淨月潭より吉林街道に沿ふ岔路河邊までの古墳墓、土城址、廟、日露戰跡等の探索を行ふ

韓使節團長 藏相と會見

【東京國通】去る一日入京した滿洲國訪獨特派大使韓經濟部大臣は三日午前十一時十分官邸に池田藏相を訪問來朝の挨拶旁々會談を遂げ同三十分辭去した

感慨無量だ

なほ將軍は小倉に父元帥の墓參をなし同日午後八時半特急富士で東上

トーチカに縛られ 逃げ得ぬ敵兵

奥少將下關で語る

【下關國通】故奥元帥の令息も南京、徐州戰が一番感激が深かつた、支那兵か支那兵は強いよ、餘り強いので戰鬪後調べたらトーチカに縛りつけられて逃げることが出來ずに射撃してゐたことが判つた、わが將兵は寔に勇敢に働いて呉れて全く同母しい限りであつた、聖戰半ばにして還る私の心は征旅十ケ月奮鬪の數は一寸數へきれないが何と云つて

主人の留守狙ひ 强盜放火

三日午前十一時頃市内新市場福和胡同二薪炭商陳懷（五八）方が火災らしき模樣に隣家の妻女手朱氏が飛込んだ所麻袋が燻つてゐる傍に同家の妻女于劉氏（七二）が血まみれになつて昏倒してゐるのを發見直ちに所轄四道街署に屆出たので、すは事件と首警より中島司法科長、下田鑑識股長、島貫捜査股長以下各係員出動取調べの結果主人の留守を狙ひ怪漢が侵入して妻女を捻伏せて昏倒させ所持してゐた現金百二十圓、指環四個（價格約百六十圓）强奪して麻袋に放火の上逃走したこと判明、被害者の陳述により同人と面識ある附近の富屋洗濯店外交員馬振山（二二）を指名犯人

扶餘縣の水害

吉林省扶餘縣では廿七、八、九の三日間の降雨に松花江增水し縣境伯都訥、千晌、王家窯、三百晌、陶賴昭、五百晌の耕地に浸水しその他長春嶺德伊店にも相當浸水せる模樣であるが電話不通のため詳報なし（吉林省公署二日來電）

阪神地方浸水 漸く減水

【神戸國通】阪神地方に再度襲來した豪雨は至るところの河川沼澤を氾濫させ浸水家屋橋梁流失、土砂崩壞等相當の被害を與へたが、二日夕刻より雨は小止みとなり浸水地は減水しはじめ危險を脱したのでやつと愁眉を開いた、目下阪神各地では勤勞奉仕團ほか各團體が總出で決潰堤防の補强工作、泥土の清掃など復興作業に全力を擧げてゐる

鐵道運輸懇談會

修正産業五ケ年計畫に對應する鐵道運輸計畫確立のため來る五日午前九時より日滿軍人會館に産業、交通、經濟各部關係官および滿鐵、鐵路總局の關係者參集の上懇談會を開催することゝなつた

あじあ延着

三日午後六時二十分着あじあは機關の故障で十五分遲延着發した

全滿中等學校 足球大會開幕

けふから三日間中銀運動場

體育聯盟足球協會主催の全滿中等學校足球大會は四日より中銀グラウンドで開催されるが組合せは左の如く決定した

▽第一日（四時半開始）大連商業學堂對龍井東興國民高等學校、（五時四十分より）新京第二國民高等學校對旅順高等公學校

▽第二日目（午後六時十分開始）奉天軍對新京旅順の勝者

▽第三日目（午後四時三十分開始）優勝戰

感銘殘して 程斌通化へ歸還

滿洲國に歸順した程斌以下四名は一日來京以來帝宮の遙拜をはじめ日滿機關に挨拶をなす傍ら王道國家のシムボル伸び行く國都を見學し非常な感銘を受けたが三日午後二十五分新京驛發あじあで再び長高工作班長、緒方警佐に引率され奉天經由通化に向つた、なほ一同は東邊道の治安維持工作に當る筈である

遺骨着京

大連から遺骨一體三日午後八時四十五分着列車で着京、驛ホームで燒香の後午前零時發列車で哈爾濱へ向つた

セメント配給 日滿商事の手で統制

滿洲におけるセメント配給統制問題に關し滿洲セメント協會では自主的配給統制を企圖しさきに協會加入の入社をもつてセメント共販會社の設立を決定、滿洲國政府當局に認可申請をなすところあつたが、滿洲國政府では業者間の從來の經緯に鑑み業者の自主的配給の圓滑なる統制が期し難しとなし日滿商事をもつて一手

販賣を行はしめる意向を有し目下業者との間に種々協議が進められてゐる、大體の見透しは

一、共販會社に日滿商事が參加、株式の五十パーセント以上を保有する

一、業者のみによる共販會社を設立するも同會社と日滿商事との間に一手販賣契約を成立せしめる

一、共販會社の設立を許可せず眞向より直接日滿商事の手を通じて配給を行はしむる

の三案のうち何れかに落着するものとみられ結局日滿商事の配給統制下に置かれるは必至で滿洲國側は近く正式に態度を決定することになつてゐる、而して滿洲におけるセメント需要は本年に入つて激增大體百萬噸と豫想され在滿業者の生産もほゞ同額であるが各業者の背後關係が相當複雜な事情にあり日滿商事の配給統制下におかれる場合在滿生産の全部が全滿配給に廻されるか否かについては疑問とされ、この點滿洲國政府としても愼重なる態度をもつて臨むものとみられてゐる

電業、猛打を浴ぶ

後半投手陣破綻に善戰及ばず 4A―0 法政土つかず

法政大學對電業野球試合は三日午後四時三十分より西公園球場に於て大辻（球）藤田、山本、三輪（壘）四氏審判、電業先攻で行はれた、野球聯盟の心盡しの招待に喜んだ百餘名の傷病兵さん定刻前より一壘側スタンドに國防婦人會ニッケ分會員の優しいサービスで觀戰す、張り切つた電業奮戰したが後半投手陣の崩れを狙はれ猛攻を浴び結局四A對0で敗れた【寫眞は觀戰の傷病兵】

スコアー

電	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法	0	0	0	0	2	1	1	0	A	4A

△一回（電業）針原中前安打吉井の三ゴロに吉井針原併殺杉田中前安打、宍戸遊飛▲（法政）柄澤左飛、瀧野四球に出で村上の中越二壘打に一壘本壘をねらひ本壘に刺さる、鶴岡四球、吉田捕邪飛（兩軍0）

△二回（電業）江藤三振、大谷三ゴロ、緒方四球、西川二ゴロ▲（法政）竹内四球、松下三ゴロ、竹内二進、長坂二ゴロ、竹内三進、勝村二ゴロ（兩軍0）

△三回（電業）内山、針原共に三振、吉井三ゴロ▲（法政）柄澤四球、瀧野の遊ゴロに柄澤二封、村上三飛、鶴岡遊直（兩軍0）

△四回（電業）杉田三線上二壘打に出で宍戸が三ゴロに二三間に狹殺され宍戸二壘をねらひ一壘に刺さる、江藤遊ゴロ▲（法政）吉田四球、竹内三振、松下の遊ゴロに吉田二封、長坂二ゴロ（兩軍0）

△五回（電業）法政捕手鈴木に代り竹内退く、大谷遊ゴロ失、緒方右飛、西川二ゴロ、大谷二進壘を離れ一壘より の送球に刺さる▲（法政）勝村左越二壘打一壘三壘をねらひ三壘に刺さる、柄澤一二間安打に出で瀧野の左中間二壘打に生還、村上二飛、鶴岡の左前安打に瀧野生還、吉田二壘左翼打鶴岡二進（電業投手曾非捕手淺原に代り西川退く）鈴木左飛（電0―法2）

△六回（電業）内山投ゴロ、針原投手强襲安打、吉井中前安打針原二進、杉田右飛、宍戸打者の時捕手吉井を一壘に牽制その間針原三進、續いて吉井二盜、宍戸三振▲（法政）松下四球に出で長坂の一、二間安打に二進右翼失に生還長坂二進、村上三振、梅澤遊飛、瀧野四球、村上打者の時捕手瀧野の二盜を牽制して二壘に盜球この時長坂本壘をわらひ本壘に刺さる（電0―法1）

△七回（電業）江藤代打村井二飛、大谷中飛、緒方四球に出で二盜、淺原中飛▲（法政）電業右翼村井に代り江藤退く、村上四球に出で鶴岡の左中間二壘打で三進吉田四球で滿壘、鈴木四球で村上生還（電業投手村井捕手吉井右翼堀内に代り淺原退く）松下三ゴロ鈴木松下本、一壘に併殺、長坂投ゴロ（電0―法1）

△八回（電業）内山四球に出で二盜を試み二壘に刺さる針原遊ゴロ失、吉井の三ゴロで針原吉井併殺▲（法政）勝村三ゴロ、梅澤左中間二壘打瀧野中飛、村上遊ゴロ（兩軍0）

△九回（電業）杉田二ゴロ、宍戸三ゴロ、村井四球、大豆投ゴロ、閉戰六時四十五分

▽二壘打―杉田、村上、瀧野勝村、鶴岡

▽併殺―（杉田―吉井―宍戸）（瀧野―柄澤―村上）（鶴岡―瀧野―村上）

（電業）	打	得	安	犠	盗	三	四	過
8 針原	4	0	2	0	0	1	0	0
2 吉井	4	0	1	0	1	0	0	0
5 杉田	4	0	2	0	0	0	0	0
3 宍戸	4	0	0	0	0	0	0	0
6 江藤	2	0	0	0	0	1	0	1
1 村井	1	0	0	0	0	0	1	0
4 大谷	3	0	0	0	0	0	0	0
6 緒方	3	0	0	0	1	0	2	0
1 西川	2	0	0	0	0	0	0	0
2 淺原	1	0	0	0	0	0	0	0
9 堀内	3	0	0	0	0	0	0	0
7 内山	2	0	0	0	0	1	1	0
計	28	0	5	0	2	3	4	1

（法政）	打	得	安	犠	盗	三	四	過
6 柄澤	1	1	2	0	0	0	1	2
4 瀧野	3	1	1	0	0	0	2	0
3 村上	4	1	1	0	0	0	1	0
5 鶴岡	3	0	2	0	0	0	1	0
9 吉田	2	0	1	0	0	0	2	0
2 竹内	1	0	0	0	0	1	1	0
2 鈴木	1	0	0	0	0	0	1	0
7 松下	3	1	0	0	0	0	1	0
1 長坂	3	0	1	0	0	0	0	0
8 勝村	4	0	1	0	0	1	0	0
計	28	4	9	0	0	2	10	2

滿獨青少年團交驩

ヒトラー・ユーゲント代表が 協和會宛申込み狀

日獨青少年團の交驩によつて兩國親善の固い握手をするため六月十二日ドイツ國ブレーメンからグナイゼナウ號で出帆、訪日の途にあるヒトラー・ユーゲント代表一行より三日協和會に宛て

我等一行は日本訪問の機會に九月末頃是非滿洲國を訪れ、貴國青少年團と心からなる交驩をなし、滿獨親善の契を結びたい

と認めた滿獨青少年團の正式交驩の申込狀が到着した、同會では世界に誇るヒトラー・ユーゲント代表一行より寄せられた好意に非常に感激し直ちにこれが準備に着手することゝなつた、現在協和會では全國青少年を打つて一丸とする協和會青少年團結成の準備中で今年十月末迄には全滿主要都市において協和會青少年團の結成を見る豫定であつたが、一行の訪滿期日までに是非間に合はすべく八月末までには結成出來るやう省縣本部に指令を發することゝなつた

奉天に白晝ギャング現る

二日午後五時頃奉天市城内中街路北增盛和金店に五十歳位の滿人婦人二名を案内に廿五六歳の滿人男が客を裝つて來店、ピストルを擬し店員のひるむ隙に乘じて金腕環二ツ、耳環二ツ（時價五百八十圓）を强奪逃亡、城内警察署より係員が現場に急行、案内の二婦人を逮捕目下嚴重追及中である

孫選手、宗像先輩のマラソン指導

第十一回オリンピック大會に伯林の柳頭高く日章旗を揭げたマラソン界の雄將孫選手並に六十一歳の高齡でフルマラソンに入賞し壯者を凌ぐ意氣の人大先輩宗像金吾氏を國都に迎へた滿洲國體育聯盟では三日午後五時より指導會を開き多數出席實地指導を受けた

本年度競技日程 一部變更

曩に體育聯盟で發表せる本年度競技日程の都合に依り變更されたものは左の如くである

▽八月二十八日全滿體育大會兼選兼新京選手權大會▽九月四日少年競技大會▽九月十八日戰跡訪問驛傳マラソン▽同二十五日協和會分會對抗リレー大會▽十一月三日團體短距離マラソン大會

支那古美術展

中村敏雄氏主催の支那古美術展覽會は來る五日から八日まで記念公會堂で開催される、同展は同氏苦心蒐集の書畫、陶磁器、銅器等高級品を網羅してゐるとのことである

商店組合役員會

新京商店同業組合では四日午後八時から記念公會堂で役員會を開催する豫定である

小佐野鄕軍分會副長赴任

在鄕軍人會第二分會副長小佐野議三氏は今般勤務先土建協會より通化支部長に任ぜられ三日午後二時十分發あじあで赴任した

竹中滿業理事

竹中滿業理事は三日午後八時四十五分着はとで來京

岩佐中將逝去

【東京國通】元憲兵司令官岩佐祿郎中將は糖尿病のため世田谷區野澤町の自宅で療養中三日午前七時心臟痲痺を起し逝去した、享年六十一

ニッケギャラリー支配人の田中總吉君、高島屋仕込のガッチリした商賣法で相當の成績を擧げ過日高島屋、大丸等の幹部が來京した際も「なかなかやつとる」と及第の折紙をつけられたが▲最近は商品の吟味よりも殺到する野球の仕合申込みに弱り切つてゐる▲ニッケビルの屋上から道路にボールが飛んでくると非難されてこれを口實に斷るべく決心して曰く「ニッケチームの實力を知つて試合を申込むのでなく應援するショップガールを目當てもやつてくるのだから選手は素見してかかつてゐるやうなもんで、全くかないまへンワ」と▲敵は本能寺とばかりキレイどころの應援團を狙つて試合を申込む强心臟の連中にかかつては狷負けところの騷ぎでないだらう、爾後婦人の應援を禁じるか

天氣と氣温

けふの天氣　北東の風晴

きのふの氣温　最高 三〇度　最低 二〇度五

若殿膝栗毛（七十三）

中川雨之助 作　竹 む 一 畫

用心棒

鍋五郎に呼ばれた三人、やがて座敷へ通ると、

「親分、何か起りましたかな」と小十郎が訊いた。

暫らく見ない間に、三人とも、ずうずうしく人品が下落して、いかにも悪党らしい無頼浪人になつて居た。

「お察しの通りです。いよいよあなた方に、腕を揮つて貰ふ時が来ましたよ」と、其處で鍋五郎は今夜船橋五太夫に頼まれた話しをした上で、

「さういふ譯だからどうか、長七郎を殺つけてお貰ひ申したい」といつた。

長七郎と聞いて、三人は思はず顔を見合した。永楽屋へ押入つて反對に長七郎に捕へられ、大久保彦左衛門屋敷の門前へ、縛りつけられた時のことを考へると、今でも身顫ひが出る。

その長七郎が、直ぐ目と鼻の府中へ来て、安部河原で荒行をしたと聞いて内心ビクビクして居た處へ、折も折今夜の鍋五郎の話。

けれど、日頃大法螺を吹立てゝゐる手前、厭なんてことは、首が斷れても云へた義理ではない。

その上、若し巧く行けば、謝禮を貰らすことにもなるので、怖さ半分、口惜しさ半分で、兎も角引受けることになつた。

「イヤ決して心配無用、なあに長七郎如き青二才、拙者一人で結構だ」と、小十郎、殊さらに胸を張つた。

「でも、敵は若いが、大層出来るといふぢやありませんか」

「出来る、といつた處で、われわれの眼から見ると、まるで子兒さ。大名や家来に慣てられて、天狗になつてゐる大名武藝、そんな者を片付けるのは、朝飯前のお茶漬だ」

小十郎、何處迄で瓜呂聲を擧げるつもりか、方圖が知れない。

「それで、あつしもどうやら胸の霧霽が下りました……そこで、その時と、場所は……」

後は小聲で鍋五郎、小十郎の耳へ、なにかボソボソ囁いた。

「ね、分りましたか」

「よく分つた。なるほどそれは一段と好い趣向だ」

「其時は、子分の中で、腕の出来る奴を十四五人、加勢に出しますから」

「さうして貰へば安心だ」

一ト通り相談が出来て、その後は例に依つて酒。四人額りと杯を遣り取してゐると、ちやうど亥刻過。一人の子分がやつて來て、

「親分、女の行衛れがあるといつて來ました」

「馬鹿。いくら御上の御用を勤めて居るからつて、行衛れの面倒まで見られるけえ。名主の新右衛門の衆へ知らせて遣れ」

「へエ、名主の所へ飛んですが……怖いなあ」

「馬鹿野郎、何が怖い」

「でも、震ひつききうな別嬪ですぜ」

別嬪と聞くと、鍋五郎の眼が、ギロリと光つた。

「女は、何處にゐる」

「へイ、家の表へ連れて來て居るんで」

「そんならさうと、何故早く言はねえんだ。兎に角、行つてみよう」

鍋五郎は立ち上つた。

女に眼の無い彼であつた。

子分は、知れないやうに、ソツと首を縮めて苦笑した。

鍋五郎が出て見ると、なるほど一人の女が戸口のところに悄れて居た。

鍋五郎は、下駄を突つかけて、その傍へ行つて見たが、なにぶん暗くつて分らない。

「オイ、燈を持つて來い」と怒鳴つた。

梅毒治療法の再認識

注射薬だけで梅毒は治らぬ
ここに根治法あり

六〇六號が發見された當時これを一本打てば如何なる悪性の梅毒でも忽ち根治するかの如く宣傳されたが、現今に至る幾多臨床實驗の歴史は、十本數十本と重ねても何等再發又再發大きい不安と焦燥を醫界と治療界に投げて、梅毒の絶對療法は此處に頓挫するかに見えたが、沃素療法變質療法が發見されるに及んで猛烈なる慢性梅毒もこれによつて死滅より救はれるに至つた。

世に 怖しい疾患が三つあります。梅毒、癩、結核の三大病です。誰しも疾病を忌避する。然し性病は男女の閨房の秘密の機會に幸して蔓延する疾病であれば、その傳染の經路は神秘であります。最も怖くべきは梅毒菌が唾液にも證明せられ、戯めの一度の接吻に、無垢の處女の肉體をむごたらしくも梅毒の捕虜にした例も少しとしません。

更に 怖るべきは慢性病と云ふことです。梅毒のタチの悪いのは實にココにあるので不完全乍らも治療を施すと外部の症狀は全く消退して、醫師が診ても血液檢査の結果も陰性であつて然も内部に病毒を抱いてゐる場合が尠くありません。人間の體を一皮むいて、血管壁、毛細管壁、細胞組織下を切開いて、精巧なる顯微鏡にて一茫の下に眺め渡す事が出來たらそれが最も理想的でありますが、現在のワッセルマン其他血液反應はマダマダ不完全で信頼を置くことが出來ません。

梅毒 梅毒、この怖しい梅毒が患者にとつて寧ろ結核等より怖れられて居ないのはどう云ふワケでせう。皆さんは今迄梅毒で死んだと云ふ事を聞かれませんでせう。それはその筈です。醫師の死亡診斷書に心臓麻痺だとか、腦溢血とか書かれてあつても梅毒に誘因することが如何に多いかを知らねばなりません。

此處 に聲を大にして申上げなければならない事は「現に梅毒をやつてゐる人」と「一度梅毒をやつたことのある人」と「その家族の方」は、もう一度再認識を求めて戴きたいのであります。

あなたにお問ひします

一、あなたはどんな方法で梅毒を治して居られますか？

一、あなたは過去の梅毒は如何にして治されましたか？現在全く不安はありませんか？ア、と思ひ當る節はありませんか？

一、家族の方は全く健全でありますか？

從來の誤つた觀念により誤つた治療法を継續し再發の苦杯をなめられてゐるのは、大體次の事に[illegible]してゐるやうです。

一、現在醫療を受けてゐられる方は六〇六號、蒼鉛、水銀の藥毒に就て次の事を知つて戴かねばなりません。この注射藥は血管の中に浮遊する梅毒菌に對してのみ效力を有するもので硬結部を作つて群出蟠居する梅毒菌に對しては效力が無いのであります。初期硬結以後、菌が血液の中へ進入れば第二期と稱へますが、これ以後の梅毒は尋常一樣の手段ではなかなか治りません。注射を五本十本と重ねても根治出來ないのが多い樣です。

そも そも血液反應なるものは絶對的のものでは無く、現在これ以上の天眼鏡がないのでこれを採用してゐる迄のもので權威のある博士にでも尋ねて見て下さい。「絶對的とは保證し難し」と答へられるでせう。それその證據には、潜伏梅毒の爆發的勃發による馬鹿か氣狂いとなる、脊髓痲痺性痴呆の第四期患者が急激に増へてゐるではありませんか？一二回の血液檢査が陰性であつても全く安心出來ません。

然らば完璧の絶對療法はどうするか？答は明瞭です。病毒の原因を有す潜伏梅毒菌の巣窟である、血管壁、毛細管壁、細胞組織の硬結部を軟化吸收させ、殺菌、解毒、病的産物を迅速排除する沃素療法變質療法を併用しなければなりません。それによつて猛毒を極める梅毒菌も、體内から隈無く殺滅排洩され、再發の禍根を全く一掃するのであります。

一度梅毒をやつた方とその家族の方に申上げます。

「俺は梅毒をやつてねえ」と正直に告白する旦那様は先づありますまい。奥様は「主人に限つて絶對そんな事は……」と打消れるところがどうでせう。結婚當に既に性病の洗禮を受けて居る青年が殆ど過半數を占めてゐます。又結婚後に於て新らしいお土産を奥様へ差上げる不心得な旦那様も世の中には多くあります。婦人の梅毒は複雜であります。構造が構造であるだけに子宮周圍等の初期硬結は見逃し勝です。そしてタチの悪いのは外部に梅毒としての症狀を現はさず、頭痛がしたり髪が抜けたりして數年間潜伏梅毒として體中に眠つてゐる場合があります。これは全く體の中に爆彈を抱いてゐるのと同様であります。タチの悪い婦人病に惱まれる方、流産癖の方、タダレ、吹出物おでき、胎毒、先天梅毒の疑ひのある子を持つ母親は、お子様も勿論、沃素療法變質療法によつて、すぐ體内の毒を一掃しなければなりません。

沃素 療法、變質療法とは何か！内服によつて血液中の沃素及び抗毒素を新生増殖します。そして注射藥の浸透し難い血管壁、毛細管壁、細胞組織下に巣窟を作つて群生蟠居する、再發の最大原因を爲す潜伏梅毒菌の巣に殲滅的攻撃を加へるのであります。尚、この療法のみのもつ二重作用は心臓や腎臓を害する注射藥の副作用を防禦し、虚弱の體質を著しく増強し併發症の侵入を完全に封鎖します。

沃素療法、變質療法を應用した近頃評判の「重症用毒掃丸」は、政府公許最大限の沃素化合物と新料特殊の變質生藥の合劑であつてその殺菌作用、解毒排毒作用の威力さは内服驅梅劑中の王座を占めるものであります。